

# 産科医療機関におけるメンタルヘルスケア普及活動

～妊産婦メンタルヘルスケア推進に関するアンケート結果より～

調査期間 令和3年4月9日～5月28日

調査対象 全国の分娩取り扱い施設

送付 2188 施設

回収 1626 施設

(回収率74.3%)

日本産婦人科医会 母子保健部会



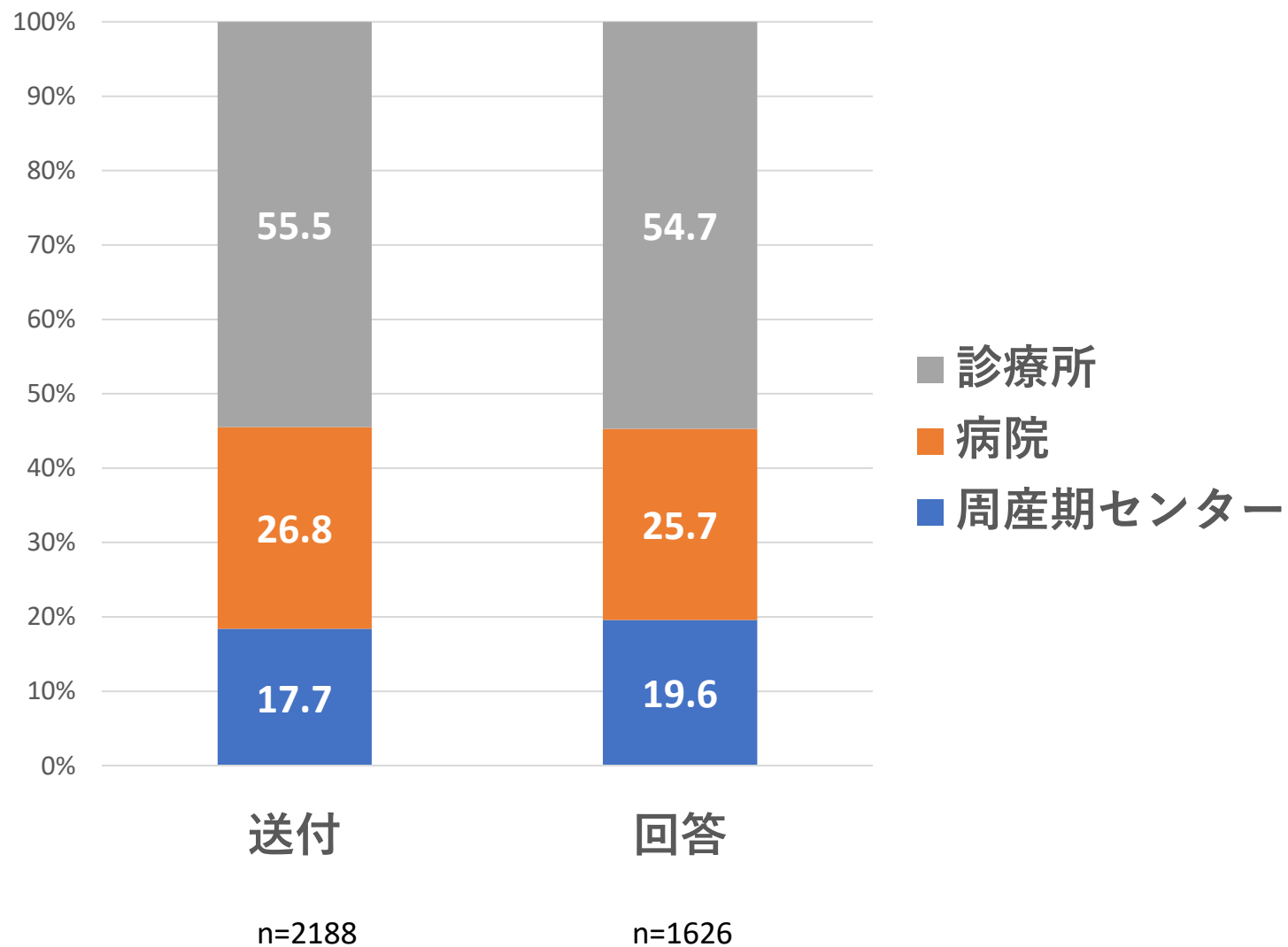
妊産婦メンタルヘルスケア推進に関するアンケート調査  
 締切: 4/26(月)  
 返信先 FAX: 03-6862-5693  
 事務処理No. (No.1)  
 <施設名>  
 以下の設問にお答えください: 2021年4月1日時点でお答えください(該当する口に✓をお願いしま  
 1. 精神疾患合併妊娠を受け入れていますか?  
☐ 受け入れている  
☐ 場合によっては受け入れている  
☐ 受け入れていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 状態が悪化した場合の紹介先に関する  
☐ 薬剤による新生児への影響が懸念されるから  
☐ 精神科医師がいないから  
☐ その他( )  
 2. 精神疾患以外の「特定妊婦」は受け入れていますか?  
☐ すべて受け入れている  
☐ 場合によっては受け入れている  
☐ 受け入れていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 対応の仕方がわからないから  
☐ 経済的に問題があるため  
☐ 行政機関との連携に不安があるため  
☐ 対応できる人的余裕がないため  
☐ その他( )  
 3. ハイリスク妊産婦連携指導料は、貴施設で算定していますか?  
☐ 算定している  
☐ 算定していない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 妊婦全員に対するメンタルヘルスのスクリーニング (EPDS など) ができていない  
☐ 定期的な他職種とのカンファレンスができていない  
☐ 算定が必要になるような妊婦は自院ではみていない  
☐ 算定要件が緩和されたので、今後は算定したいと思っている  
☐ 知らなかった  
☐ その他( )  
 4. ガイドライン 2020 から推奨レベルが B となった、妊娠中のうつ病や不安障害に関するリスク評価を行っていますか?  
☐ 行っている ⇒ (口全員 口必要と思われる患者のみ) 口その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ 口 EPDS を活用 口 2 項目質問票を活用 口 その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ 妊娠中のうつ病や不安のリスク評価のための平均的な所要時間  
☐ (口 10 分未満 口 10 分～20 分未満 口 20 分以上～30 分未満 口 30 分以上)  
☐ 行っていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 必要がない(初診時に精神疾患の既往歴を問いている)  
☐ 対応できる人的余裕がない  
☐ 対応の仕方がわからない  
☐ 公的補助がない  
☐ ガイドラインの推奨度が B となったので、今後行う予定である  
☐ その他( )  
 5. 分娩退院時にメンタルヘルスのチェックを行っていますか?  
☐ 行っている ⇒ (口全員 口必要と思われる患者のみ) 口その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ (口面接 口質問票 ⇒ (口 EPDS 口赤ちゃんへの気持ち質問票) 口その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ メンタルヘルスチェックのための平均的な所要時間  
☐ (口 10 分未満 口 10 分～20 分未満 口 20 分以上～30 分未満 口 30 分以上)  
☐ 行っていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 必要がない(外来でチェックしている)  
☐ 対応できる人的余裕がない  
☐ 対応の仕方がわからない  
☐ 公的補助がない  
☐ その他( )  
 No.2 に続きます

妊産婦メンタルヘルスケア推進に関するアンケート調査  
 締切: 4/26(月)  
 返信先 FAX: 03-6862-5693  
 事務処理No. (No.2)  
 <施設名>  
 6. 産後2週間健診を行っていますか?  
☐ 行っている ⇒ 設問7へお進みください  
☐ 行っていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 必要がない(1 か月健診で十分である)  
☐ 対応できる人的余裕がない  
☐ 対応の仕方がわからない  
☐ 公的補助がない  
☐ その他( )  
☐ ⇒ 設問8へお進みください  
 7. 産後2週間健診の際に、メンタルヘルスのチェックを行っていますか?  
☐ 行っている ⇒ (口全員 口必要と思われる患者のみ) 口その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ (口面接 口質問票 ⇒ (口 EPDS 口赤ちゃんへの気持ち質問票) 口その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ メンタルヘルスチェックの平均的な所要時間  
☐ (口 10 分未満 口 10 分～20 分未満 口 20 分以上～30 分未満 口 30 分以上)  
☐ 行っていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 必要がない(1 か月健診で十分である)  
☐ 対応できる人的余裕がない  
☐ 対応の仕方がわからない  
☐ 公的補助がない  
☐ その他( )  
 8. 貴施設のある市区町村では、産後2週間健診の費用に公的補助(産婦健診)はありますか?  
☐ ある 口なし  
☐ 金額も教えてください⇒公的補助額 \_\_\_\_\_ 円 自己負担額 \_\_\_\_\_ 円 総額 \_\_\_\_\_ 円  
 9. 産後1か月健診の際に、メンタルヘルスのチェックを行っていますか?  
☐ 行っている ⇒ (口全員 口必要と思われる患者のみ) 口その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ (口面接 口質問票 ⇒ (口 EPDS 口赤ちゃんへの気持ち質問票) 口その他: ) 複数回答可  
☐ ⇒ メンタルヘルスチェックの平均的な所要時間  
☐ (口 10 分未満 口 10 分～20 分未満 口 20 分以上～30 分未満 口 30 分以上)  
☐ 行っていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 必要がない  
☐ 対応できる人的余裕がない  
☐ 対応の仕方がわからない  
☐ 公的補助がない  
☐ その他( )  
 10. 貴施設のある市区町村では、産後1か月健診の費用に公的補助(産婦健診)はありますか?  
☐ ある 口なし  
☐ 金額も教えてください⇒公的補助額 \_\_\_\_\_ 円 自己負担額 \_\_\_\_\_ 円 総額 \_\_\_\_\_ 円  
 11. 妊婦または産婦のメンタルヘルスのチェックを行っている施設のみご回答ください。  
 メンタルヘルスチェックは診療の負担になっていますか?  
☐ 負担になっている 口負担になっていないと感じることもある 口負担にはなっていない  
 12. 貴施設では、産後ケアに関する事業を行っていますか? また、公的補助はありますか? 複数回答可  
☐ アウトリーチ型(訪問など)をしている ⇒ (口公的補助あり 口公的補助なし)  
☐ デイサービス型をしている ⇒ (口公的補助あり 口公的補助なし)  
☐ 宿泊型をしている ⇒ (口公的補助あり 口公的補助なし)  
☐ 行っていない ⇒ 該当する理由について以下✓をお願いいたします 複数回答可  
☐ 公的補助がない 口人員・病室に余裕がない 口希望者が少ない  
☐ コストがかかる 口他の施設がやっているから 口今後考えている  
 No.3 に続きます

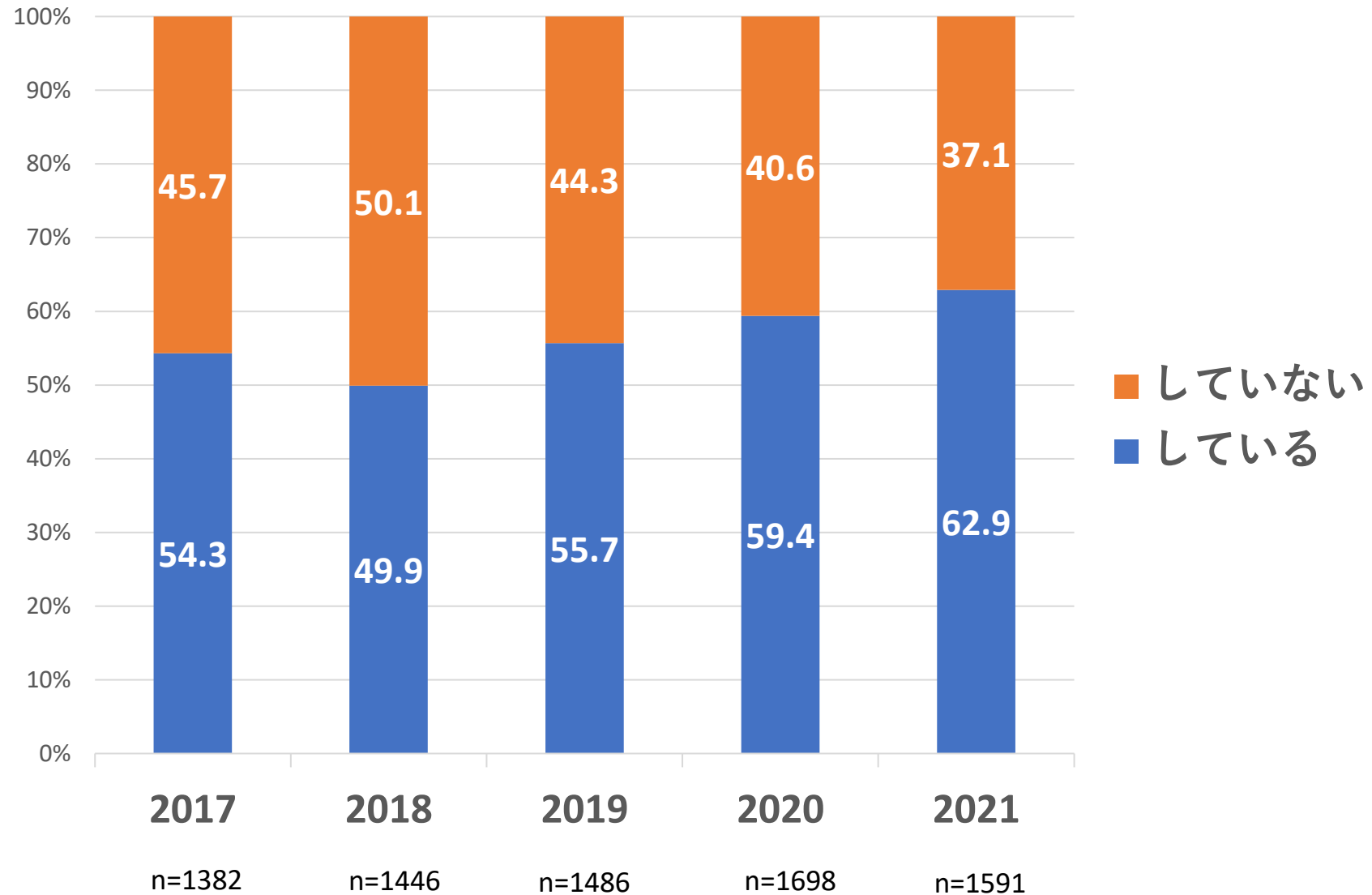
妊産婦メンタルヘルスケア推進に関するアンケート調査  
 締切: 4/26(月)  
 返信先 FAX: 03-6862-5693  
 事務処理No. (No.3)  
 <施設名>  
 13. 支援が必要な妊産婦を他施設に紹介する際に困ることがありますか?  
☐ 産科 (口しばしば困っている 口困ることは少ない 口自院が受け入れている 口その他)  
☐ 精神科 (口しばしば困っている 口困ることは少ない 口自院が受け入れている 口その他)  
☐ 行政 (口しばしば困っている 口困ることは少ない 口その他)  
 精神科に紹介する際に困る理由を教えてください 複数回答可  
☐ 精神科常勤医がいない  
☐ 緊急対応していない  
☐ 精神科入院施設がない  
☐ 妊産婦に対応できない  
☐ その他( )  
 精神科に紹介する際に工夫していることがあったら教えてください  
☐ 星州り出産の妊産婦を行政に紹介する際の紹介先について教えてください  
☐ 実家のある行政に紹介している  
☐ 自宅のある行政に紹介している  
☐ 実家と自宅の双方の行政に紹介している  
☐ その他( )  
 14. コロナ禍で妊産婦のメンタルヘルスの支援に変化がありましたか?  
☐ あった ⇒ 口外来同伴中止 口母親学級の中止 口立ち合い分娩の中止 口産後の面会禁止  
☐ 口その他( ) 複数回答可  
☐ なかった  
☐ わからない  
 15. 現在、リモートでの母子支援(母親学級や産後のフォローなど)を行っていますか?  
☐ 行っている 口行っていない 口今後予定している  
 現在、面会では母親学級での使用を想定した動画コンテンツを作成中です。妊婦が自宅でこのような動画を母親学級の代替・補助として視聴することは有益と考えますか?  
☐ 有益だと考える ⇒ (口すでにやっている 口今後検討している 口予定はない)  
☐ 有益ではないと考える  
☐ わからない  
 16. 貴施設のスタッフで、本会で開催している「母と子のメンタルヘルスケア研修会」に参加した方はいますか?  
☐ いる ⇒ (口医師 口助産師 口看護師 口その他) 複数回答可  
☐ いない  
☐ 今後参加を考えている  
 17. 妊産婦のメンタルヘルスケア、産前健康診査事業、産後ケア事業などについて、お気づきの点がありましたら記載してください  
 ご協力ありがとうございました。 日本産婦人科医会 母子保健部会 2021.4

無回答はそれぞれの設問について5%以下であり、必要なもの以外は削除した。

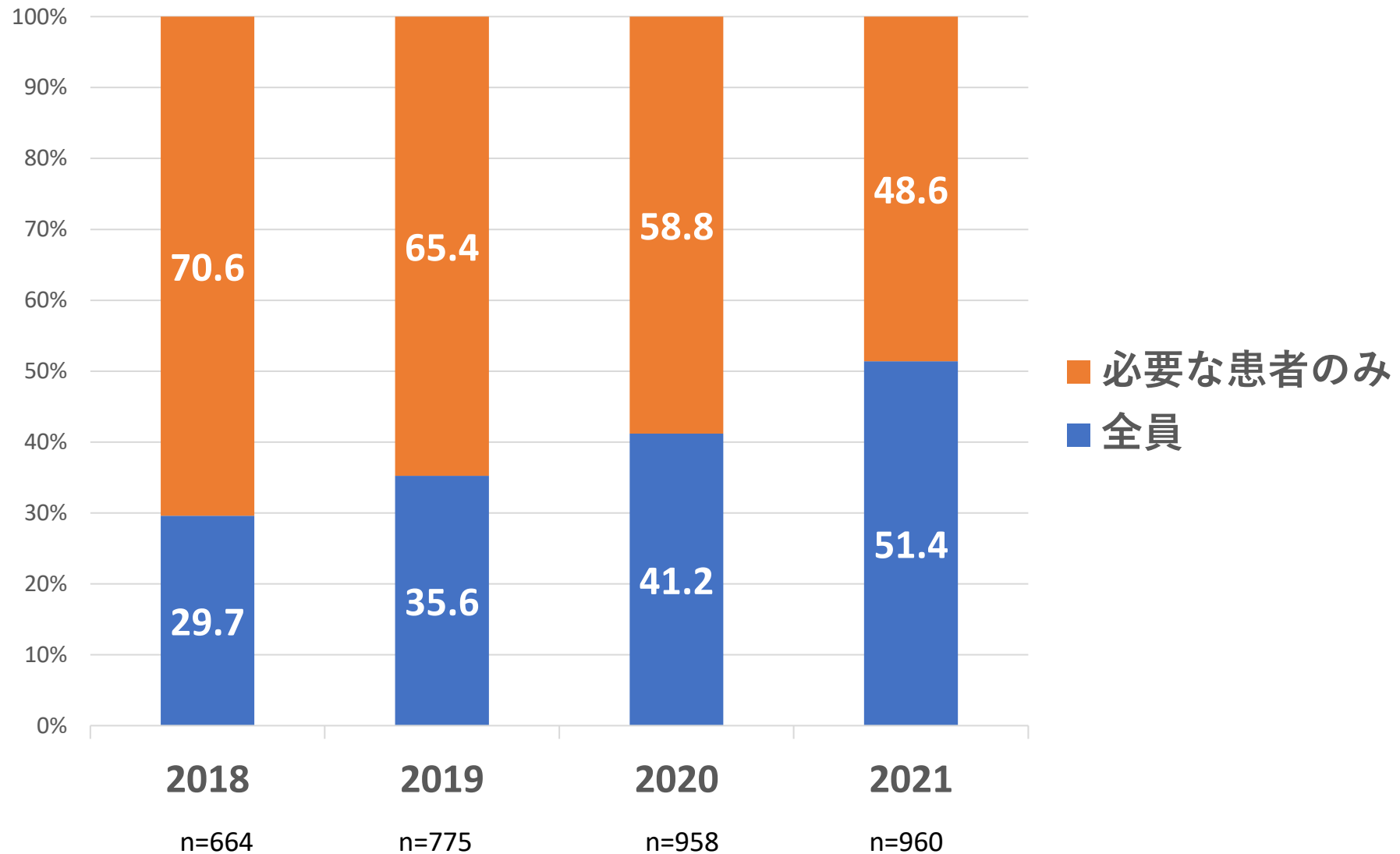
# 回答施設の区分



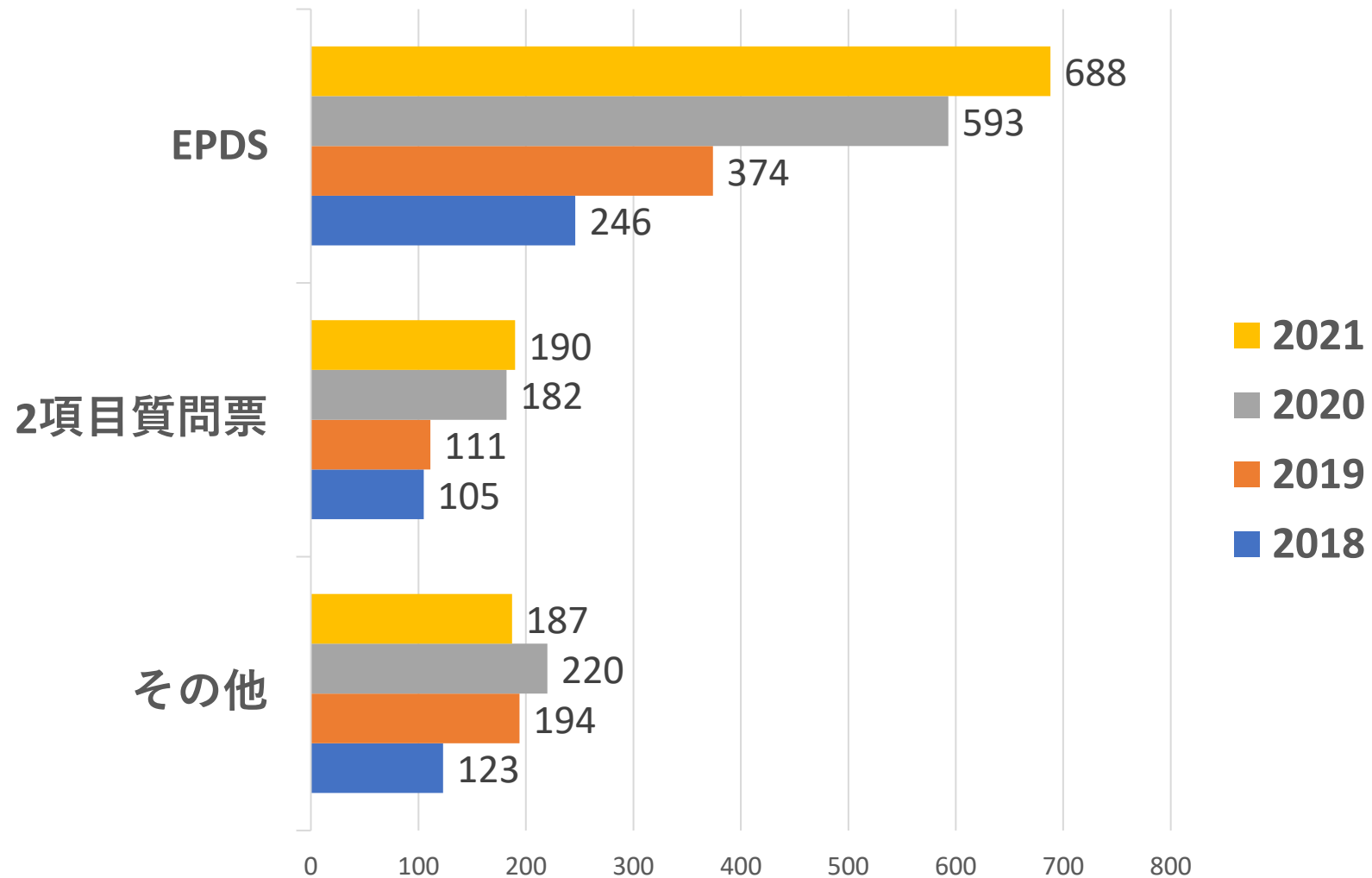
# 妊娠中のうつ病や不安障害のリスク評価



# うつ病や不安障害のリスク評価の対象



# うつ病や不安障害のリスク評価の方法（複数回答）



# 2項目質問票

## 妊娠中の精神障害のリスク評価の方法(産婦人科診療ガイドライン産科編 2020 より)

(表 1) NICE (英国国立医療技術評価機構) のガイドラインで推奨されるうつ病に関する 2 項目質問票 (文献 1) 2) より引用, 一部改変)

1. 過去 1 か月の間に、気分が落ち込んだり、元気がなくなる、あるいは絶望的になって、しばしば悩まされたことがありますか？
2. 過去 1 か月の間に、物事をすることに興味あるいは楽しみをほとんどなくして、しばしば悩まされたことがありますか？

(表 2) NICE (英国国立医療技術評価機構) のガイドラインで推奨される全般性不安障害を評価するための質問例 (GAD-2) (文献 1~4) より引用, 一部改変)

1. 過去 1 か月の間に、ほとんど毎日緊張感、不安感または神経過敏を感じることはありましたか？
2. 過去 1 か月の間に、ほとんど毎日心配することを止められない、または心配をコントロールできないようなことはありましたか？

いずれの質問に対して 1 つでも「はい」という回答があった場合は、さらなる評価や介入の必要性について検討する必要がある。



# EPDS

- 産後うつ病をスクリーニングするために英国のCoxらが開発し、国内外で使用されている。
- 妊娠中から使用され、出産後1年未満の女性が対象である。
- 日本人のカットオフポイント（区分点）は9点である。
- EPDS 9点以上を「うつ病の可能性が高い」とするものであるが、8点以下はうつ病ではないと判断するものではない。
- 点数とうつ病の重症度に関連はない。

## エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS)

母氏名 \_\_\_\_\_ 実施日 年 月 日 (産後 日目)

ご出産おめでとうございます。ご出産から今までのあいだにどのようなお感じになったかをお知らせください。今日だけでなく、過去7日間にあなたが感じたことに最も近い答えに○をつけてください。必ず10項目全部に答えしてください。

例) 幸せだと感じた。

( ) はい、常にそうだった  
(○) はい、たいていそうだった  
( ) いいえ、あまり度々ではなかった  
( ) いいえ、まったくそうではなかった

“はい、たいていそうだった”と答えた場合は過去7日間のことをいいます。このような方法で質問にお答えください。

1) 笑うことができたし、物事のおかしい面もわかった。  
( ) いつもと同様にできた。  
( ) あまりできなかった。  
( ) 明らかにできなかった。  
( ) まったくできなかった。

2) 物事を楽しみにして待った。  
( ) いつもと同様にできた。  
( ) あまりできなかった。  
( ) 明らかにできなかった。  
( ) ほとんどできなかった。

3) 物事が悪くいった時、自分を必要に責めた。  
( ) はい、たいていそうだった。  
( ) はい、時々そうだった。  
( ) いいえ、あまり度々ではない。  
( ) いいえ、そうではなかった。

4) はっきりした理由もないのに不安になったり、心配した。  
( ) いいえ、そうではなかった。  
( ) ほとんどそうではなかった。  
( ) はい、時々あった。  
( ) はい、しょっちゅうあった。

5) はっきりした理由もないのに恐怖に襲われた。  
( ) はい、しょっちゅうあった。  
( ) はい、時々あった。  
( ) いいえ、めったになかった。  
( ) いいえ、まったくなかった。

6) することがたくさんあって大変だった。  
( ) はい、たいてい対処できなかった。  
( ) はい、いつものようにうまく対処しなかった。  
( ) いいえ、たいていうまく対処した。  
( ) いいえ、普段通りに対処した。

7) 不幸せなので、眠りにくかった。  
( ) はい、ほとんどいつもそうだった。  
( ) はい、ときどきそうだった。  
( ) いいえ、あまり度々ではなかった。  
( ) いいえ、まったくなかった。

8) 悲しくなったり、惨めになった。  
( ) はい、たいていそうだった。  
( ) はい、かなりしばしばそうだった。  
( ) いいえ、あまり度々ではなかった。  
( ) いいえ、まったくそうではなかった。

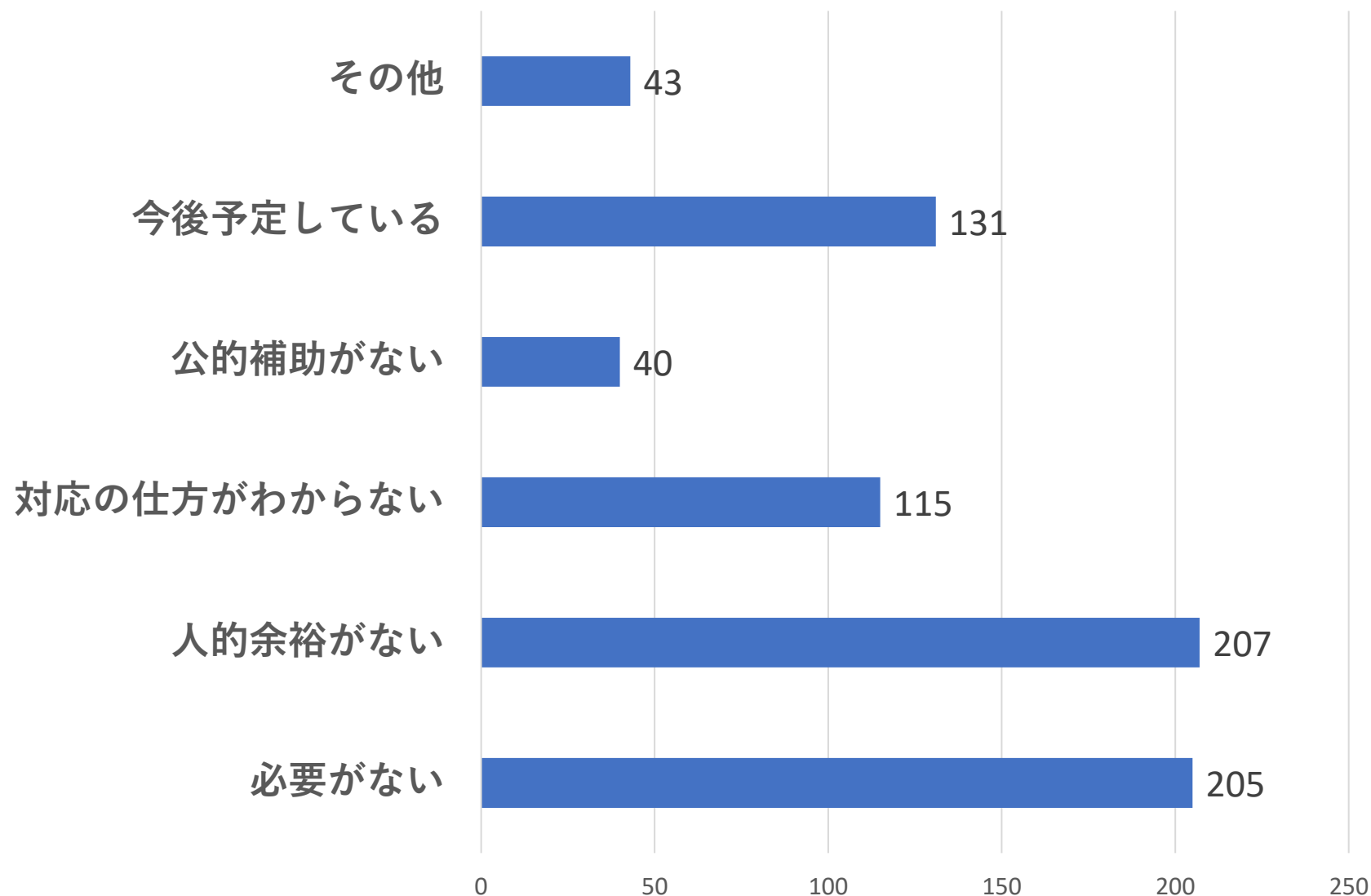
9) 不幸せなので、泣けてきた。  
( ) はい、たいていそうだった。  
( ) はい、かなりしばしばそうだった。  
( ) ほんの時々あった。  
( ) いいえ、まったくそうではなかった。

10) 自分自身を傷つけるという考えが浮かんできた。  
( ) はい、かなりしばしばそうだった。  
( ) 時々そうだった。  
( ) めったになかった。  
( ) まったくなかった。

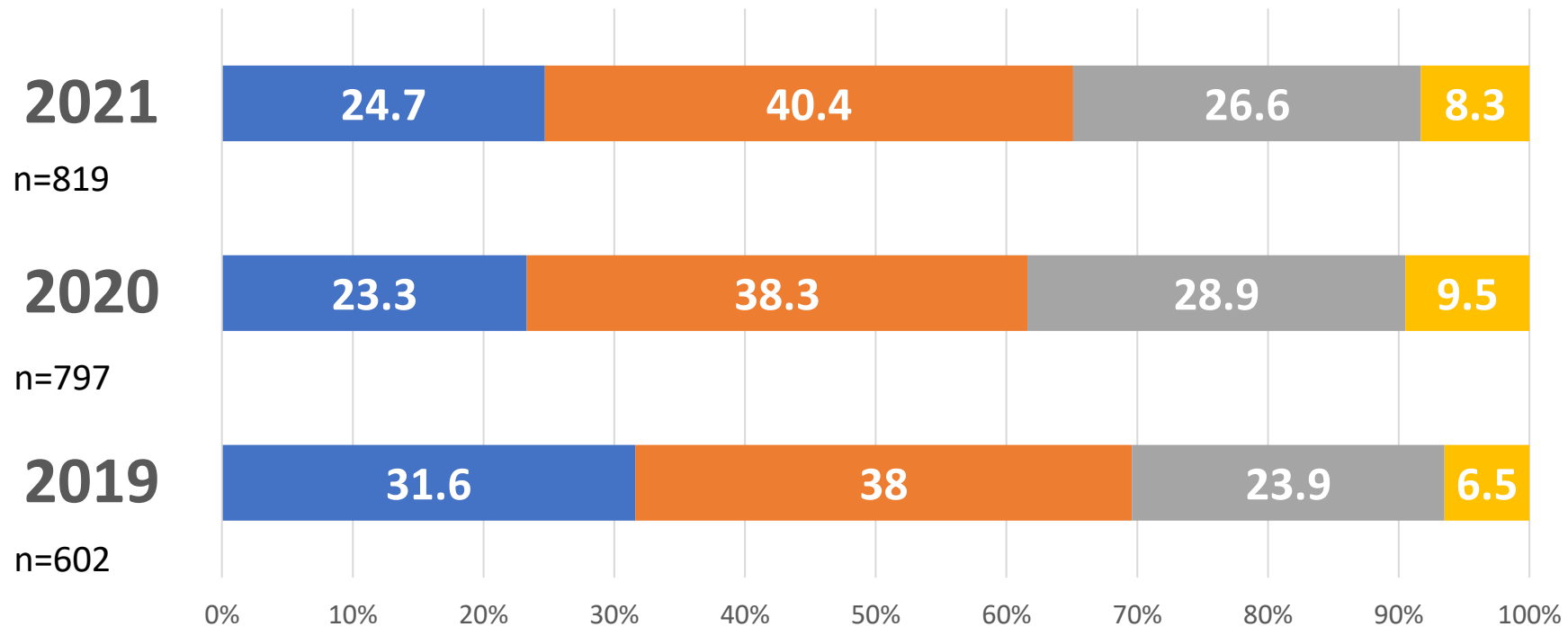
(四野ら (1996) による日本語版)



## 妊娠中にうつ病や不安障害のリスク評価をしていない理由（複数回答）

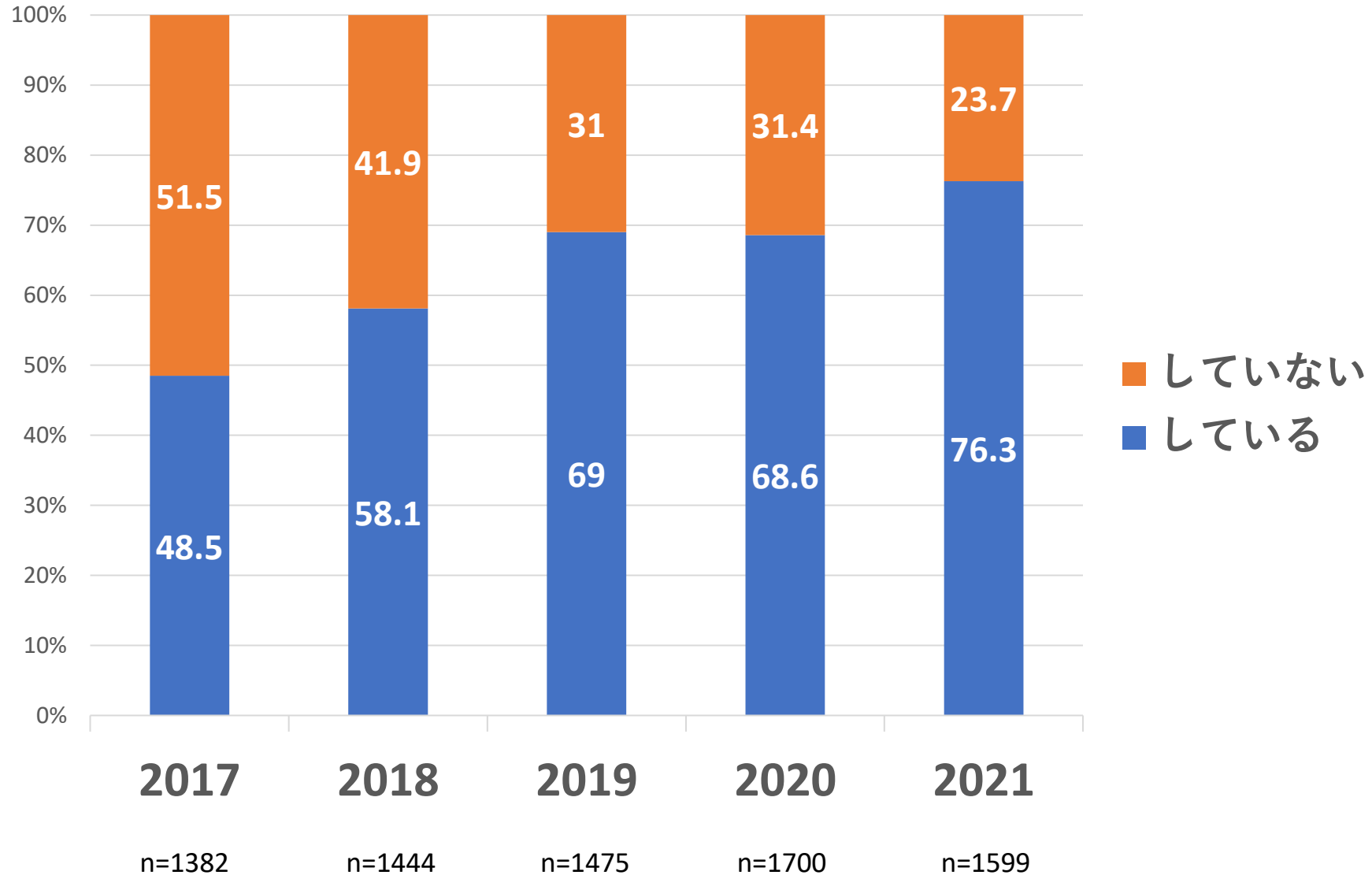


# 妊娠中のうつや不安のリスク評価のための平均的な所要時間

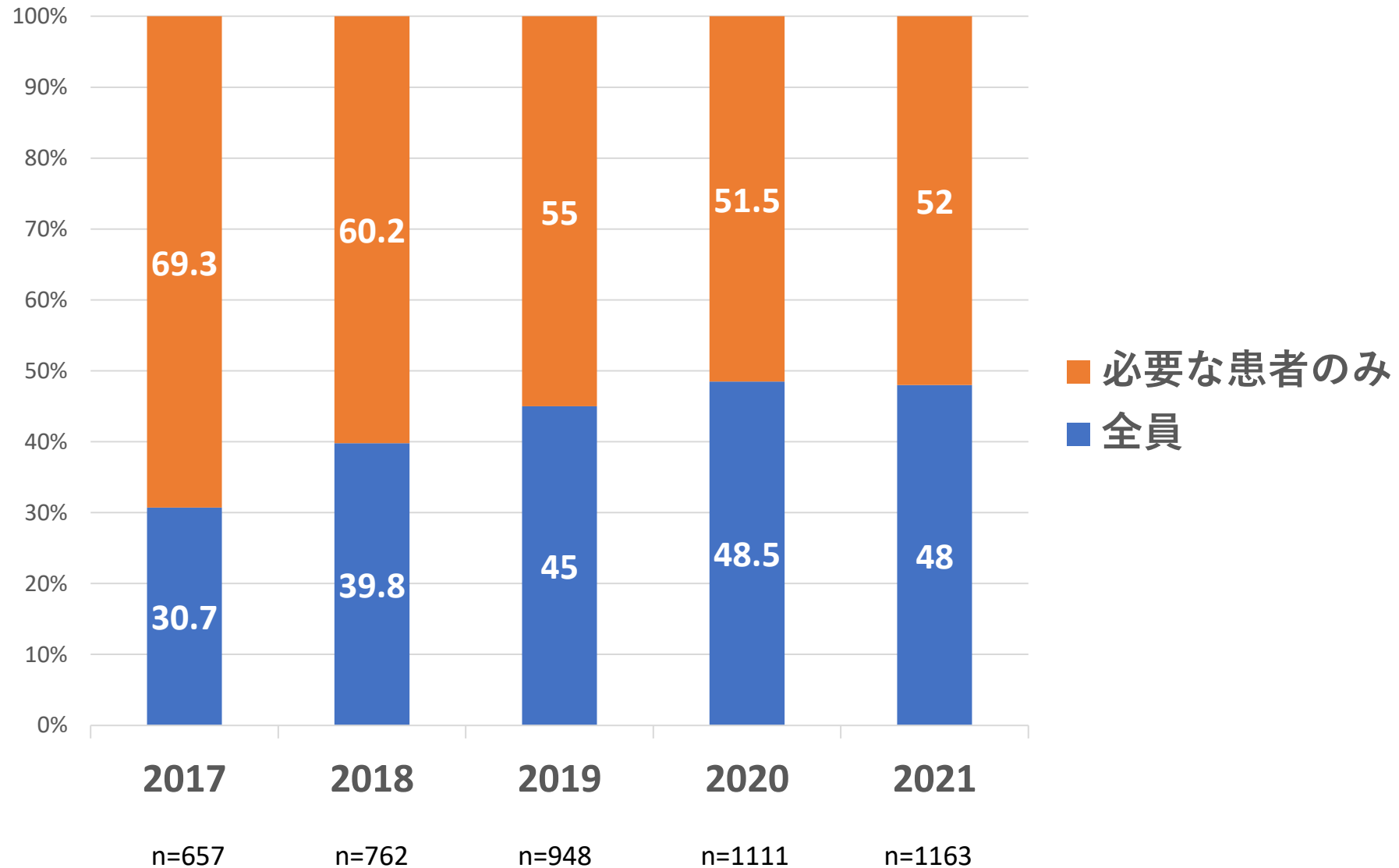


■ 10分未満 ■ 10～20分未満 ■ 20～30分未満 ■ 30分以上

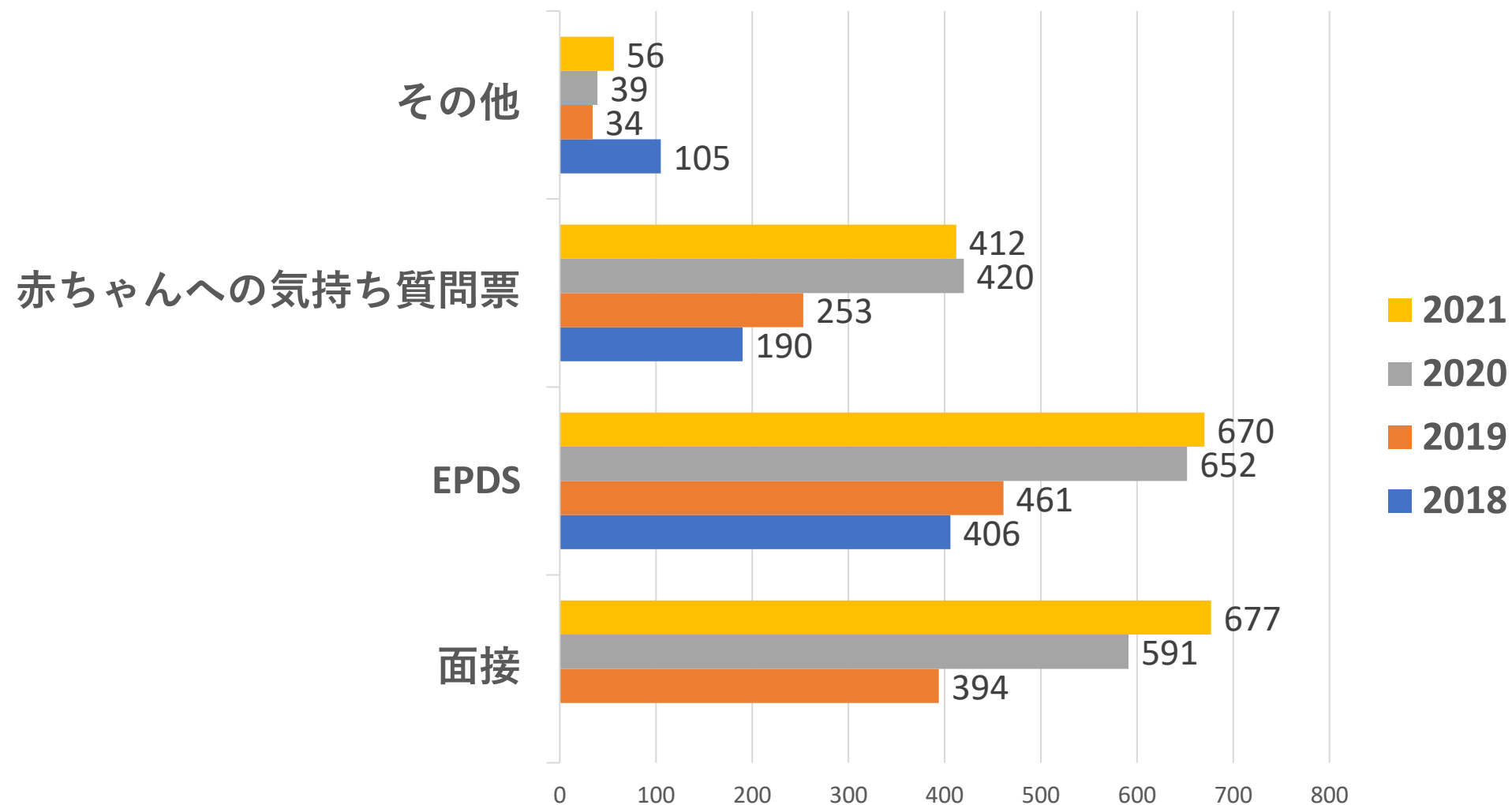
# 分娩退院時のメンタルヘルスチェックの有無



# 分娩退院時のメンタルヘルスチェックの対象



# 分娩退院時のメンタルヘルスチェックの方法（複数回答）



# 赤ちゃんへの気持ち質問票

- 母親が子どもに抱く気持ちについて調査する簡便な質問票である。
- 1歳未満の子どもを持つ母親に実施する。
- カットオフ値はないが、得点が高いほど子どもへの否定的な感情が強い。
- 子どもへの否定的感情は周産期うつ病とも密接な関連がある。

赤ちゃんへの気持ち質問票

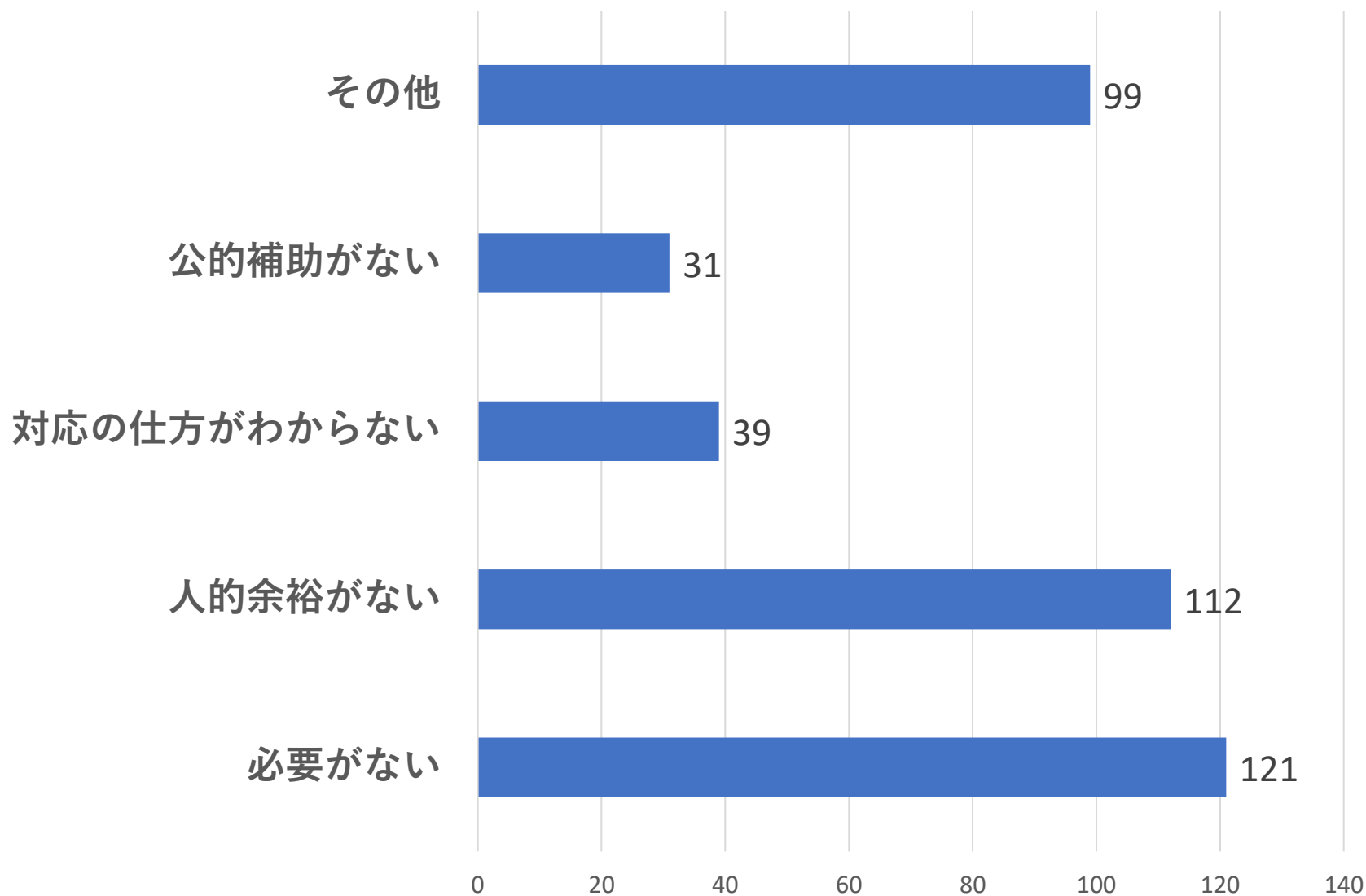
母氏名 \_\_\_\_\_ 実施日 年 月 日 (産後 日目)

あなたの赤ちゃんについてどのように感じていますか？  
下にあるそれぞれについて、いまのあなたの気持ちにいちばん近いと感じられる表現に○をつけて下さい。

|                                                    | ほとんどいつも<br>強くそう感じる | たまに強く<br>そう感じる | たまに少し<br>そう感じる | 全然<br>そう感じない |
|----------------------------------------------------|--------------------|----------------|----------------|--------------|
| 1) 赤ちゃんをいとおしいと感じる。                                 | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 2) 赤ちゃんのためにしないといけないことがあるのに、おろおろしてどうしていいかわからない時がある。 | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 3) 赤ちゃんのことが腹立たしくいやになる。                             | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 4) 赤ちゃんに対して何も特別な気持ちがわかない。                          | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 5) 赤ちゃんに対して怒りがこみあげる                                | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 6) 赤ちゃんの世話を楽しみながらしている。                             | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 7) こんな子でなかったらなあと思う。                                | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 8) 赤ちゃんを守ってあげたいと感じる。                               | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 9) この子がいなかったらなあと思う。                                | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |
| 10) 赤ちゃんをととても身近に感じる。                               | ( )                | ( )            | ( )            | ( )          |

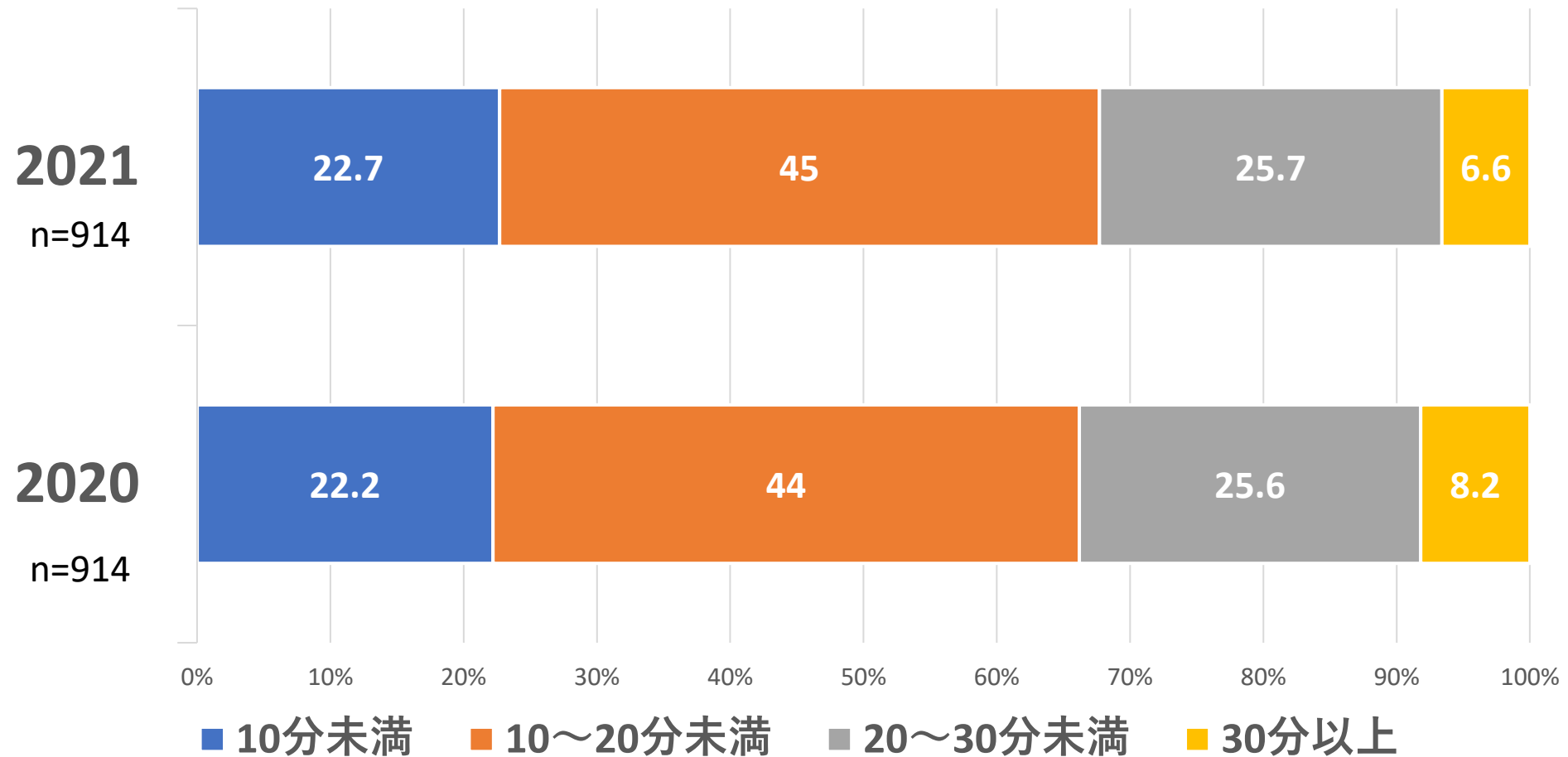
(清田ら (2003) による日本語版)

## 分娩退院時にメンタルヘルスのチェックをしていない理由（複数回答）

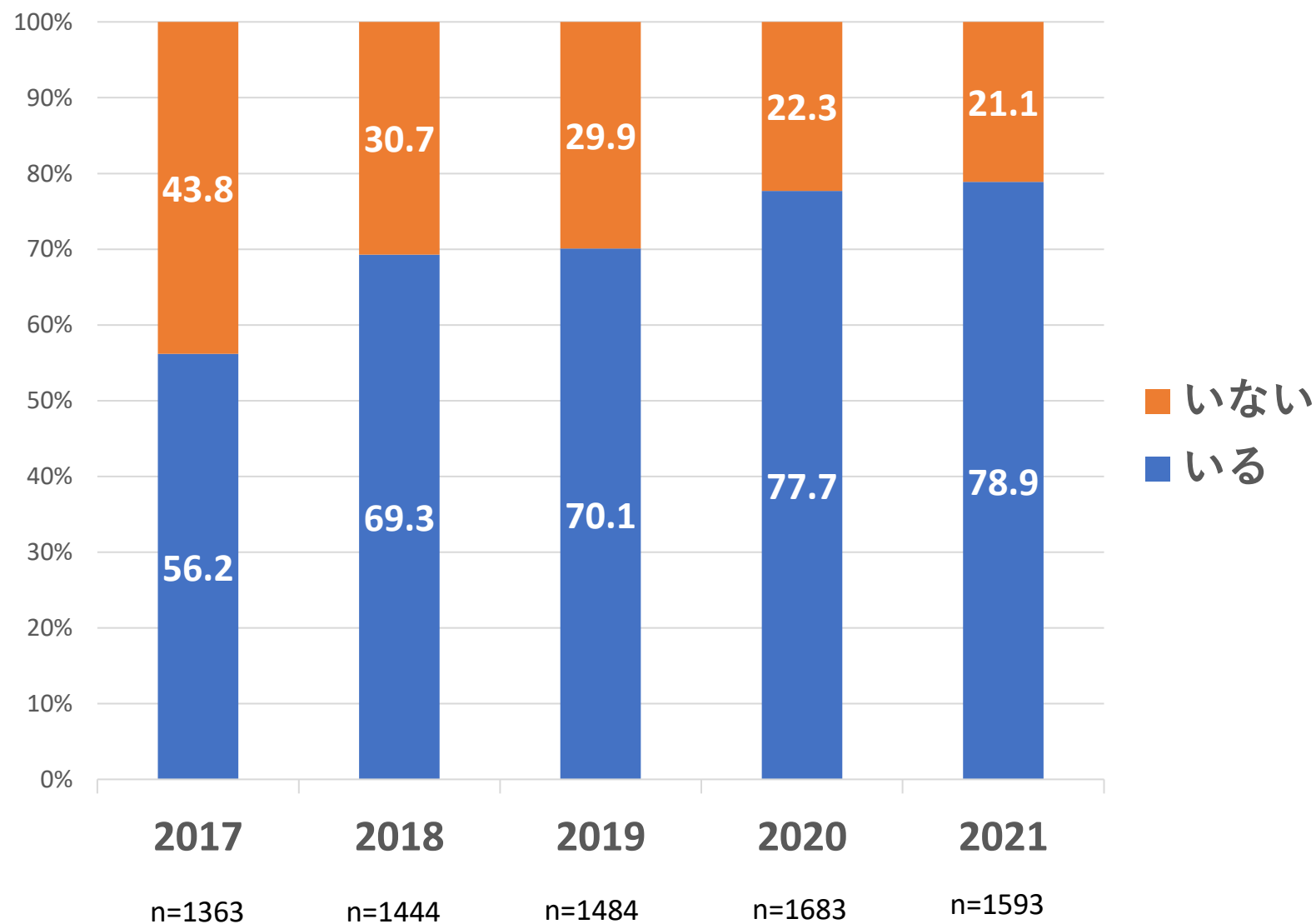




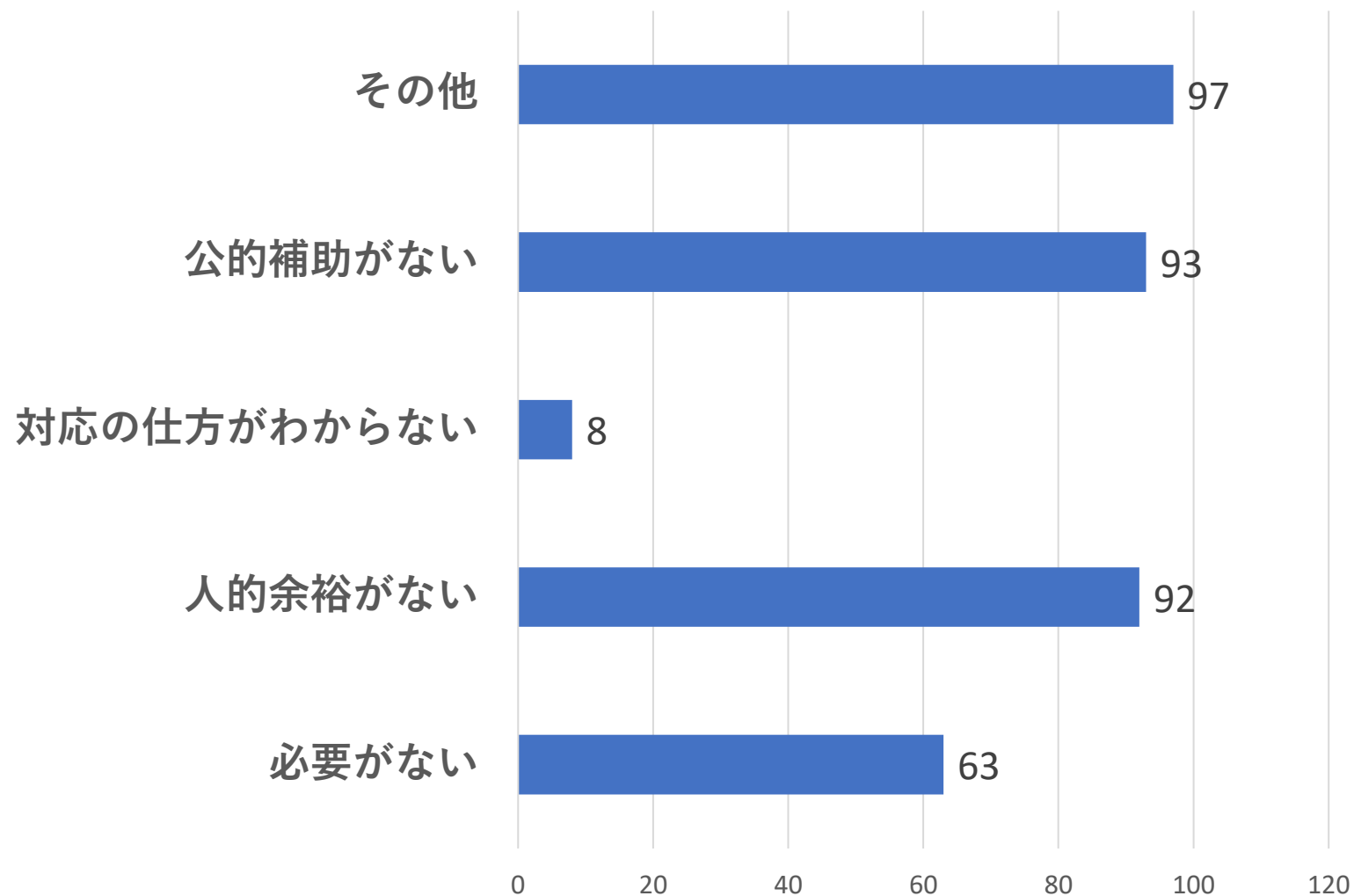
# 退院時におけるメンタルヘルスチェックの所要時間



# 産後 2 週間健診を行っているか

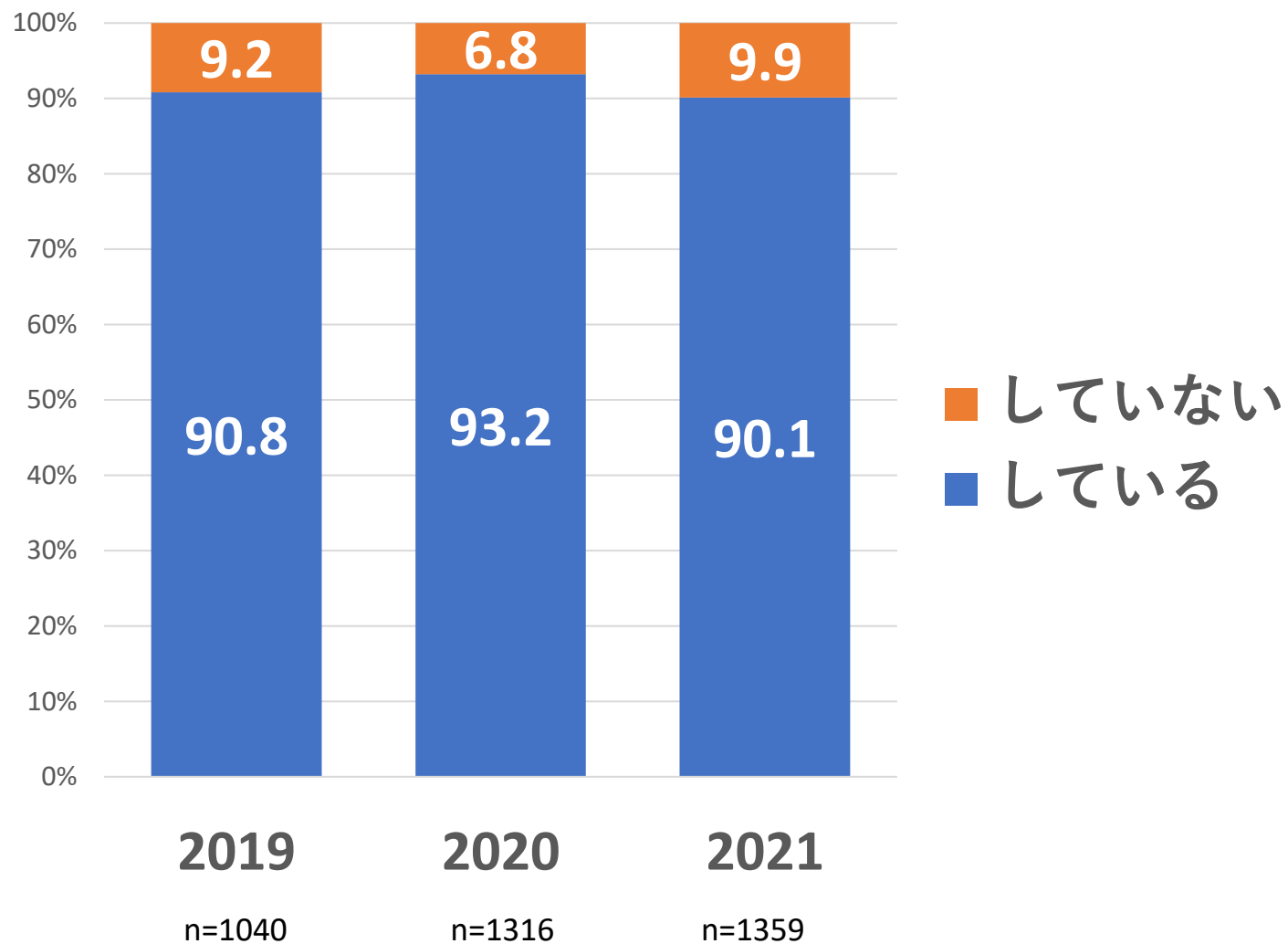


## 産後2週間健診をしていない理由（複数回答）

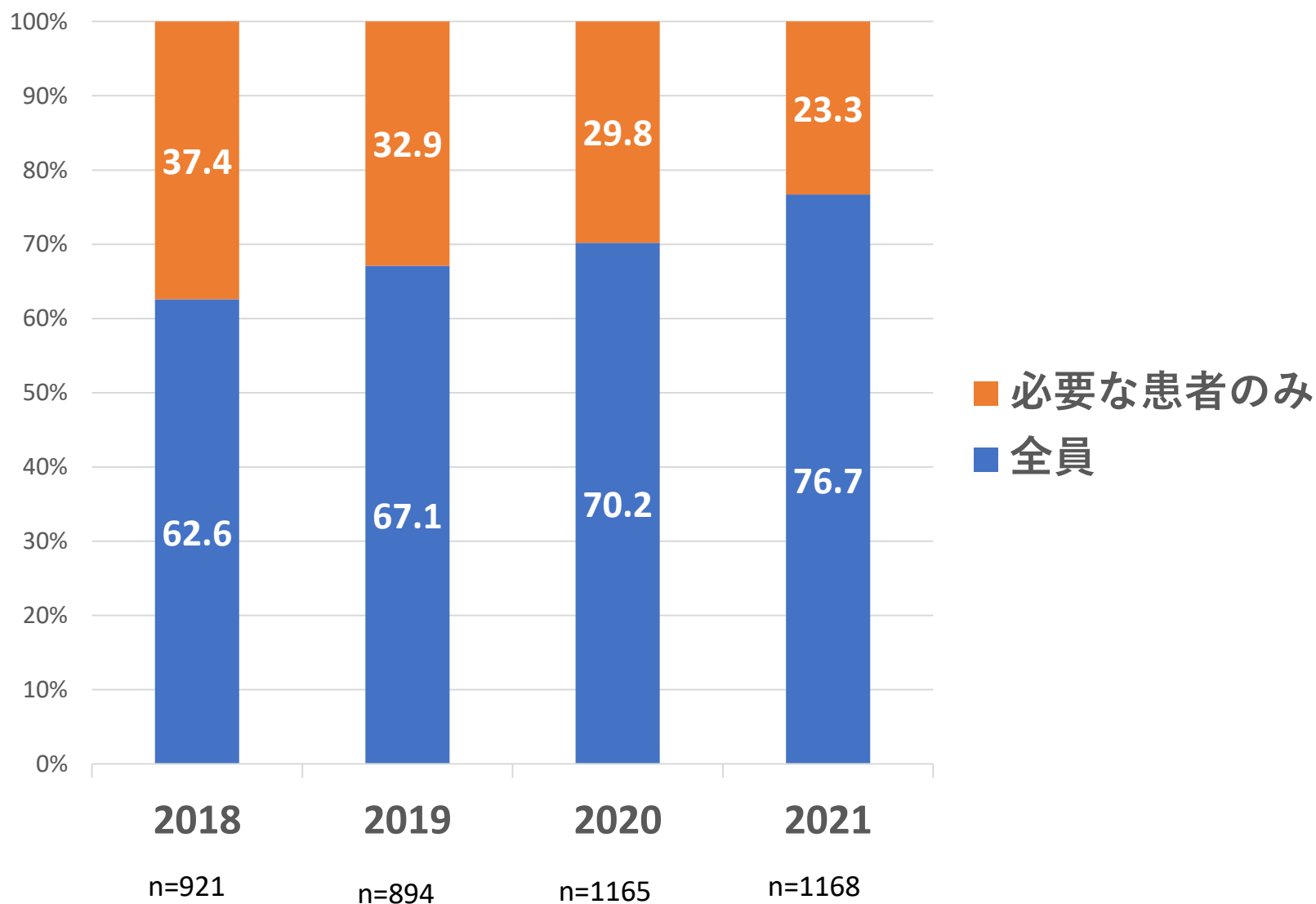


コロナの影響で中止しているという施設も多かった

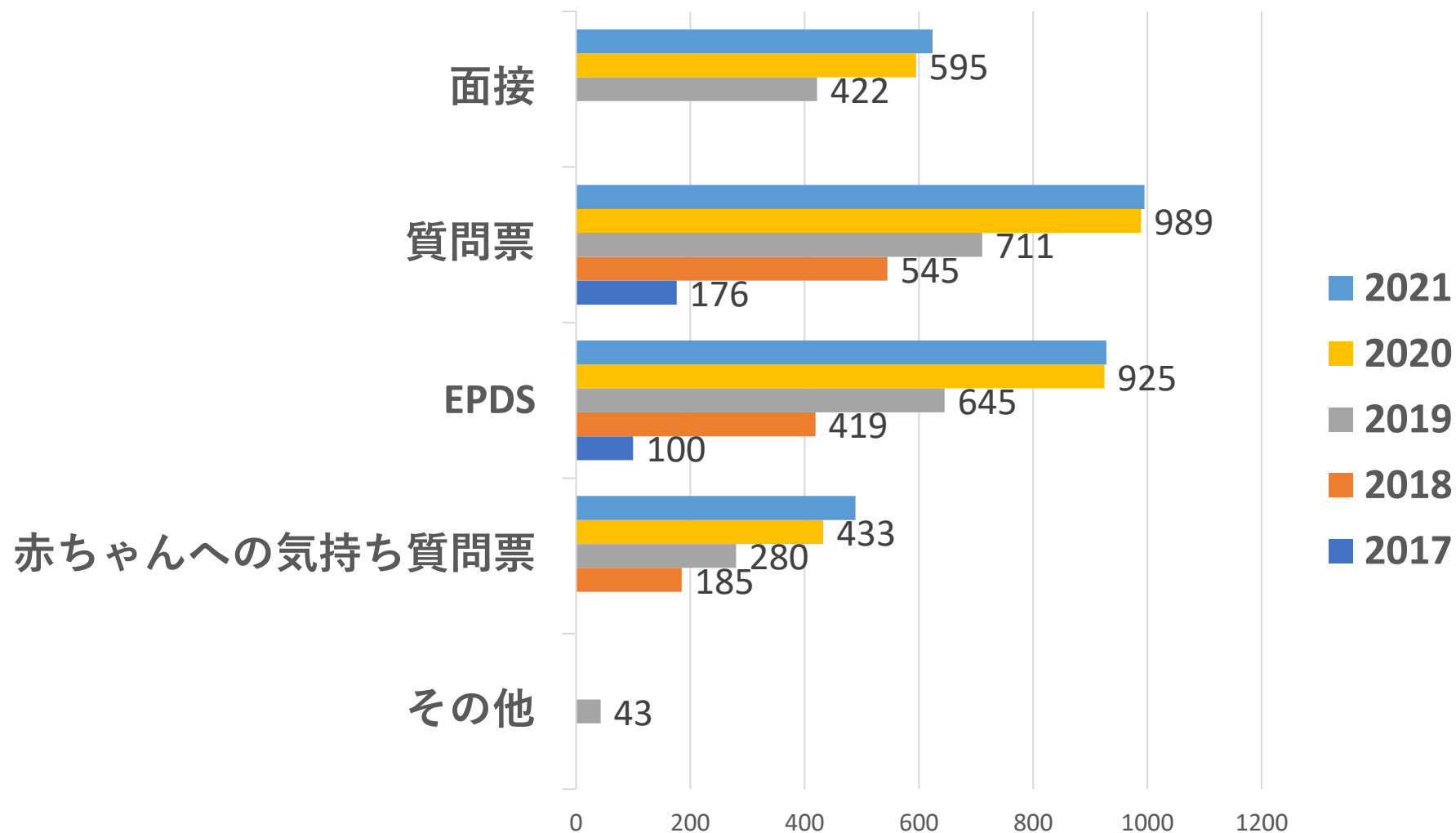
# 産後 2 週間健診でのメンタルヘルスチェックの有無



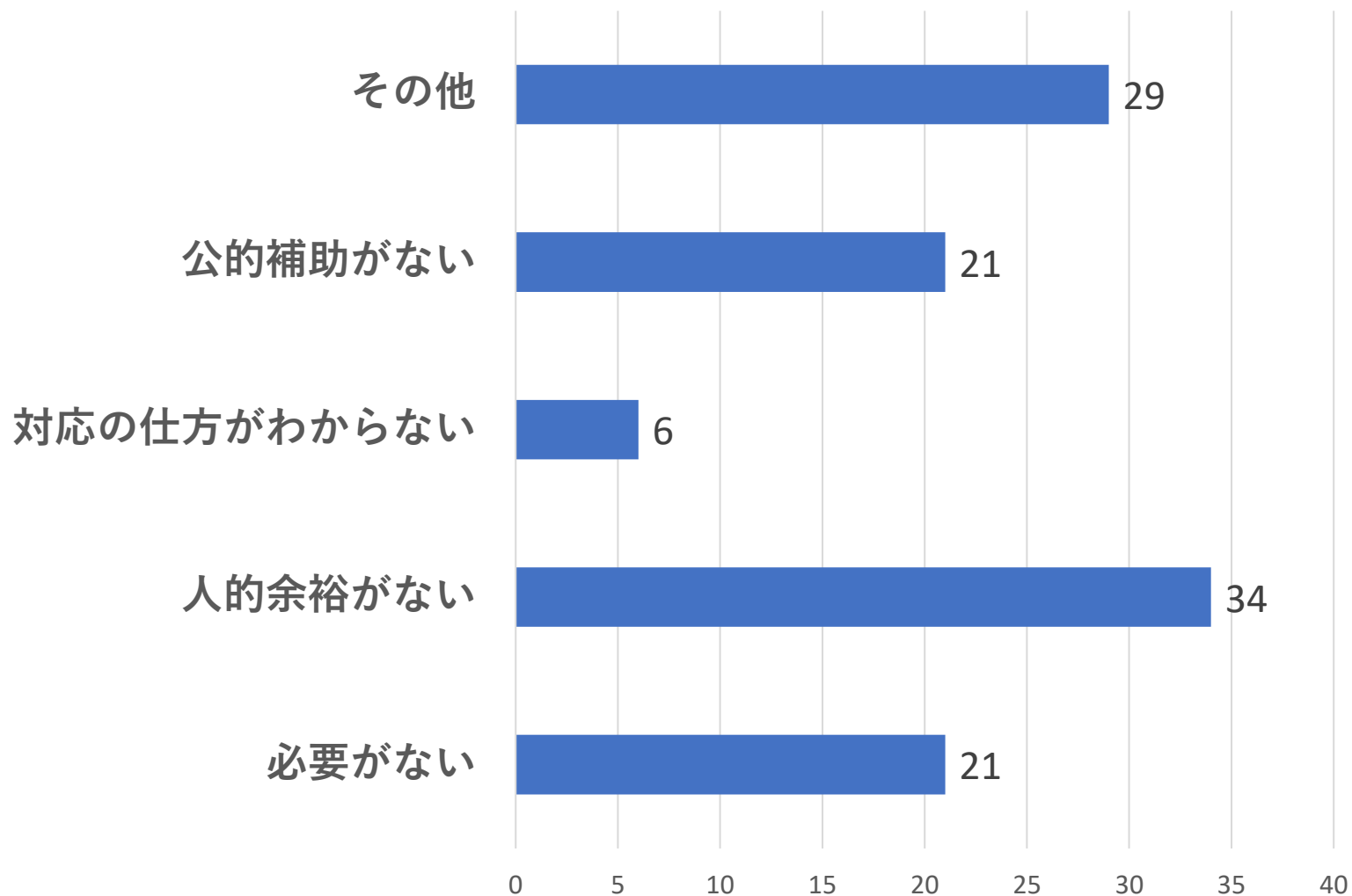
# 産後2週間健診におけるメンタルヘルスチェックの対象



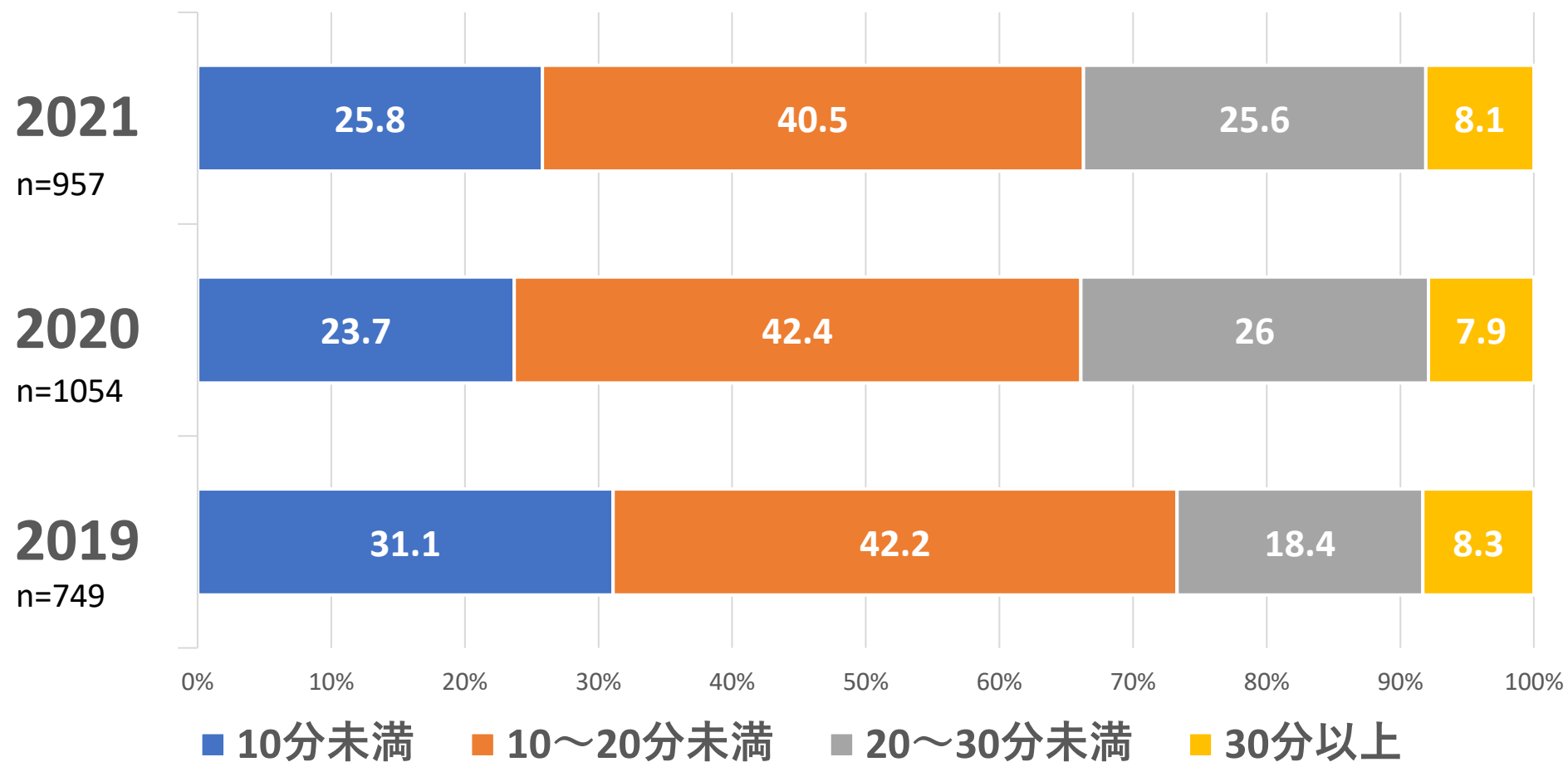
# 産後2週間健診におけるメンタルヘルスチェックの内容（複数回答）



## 産後2週間健診でメンタルチェックをしていない理由（複数回答）

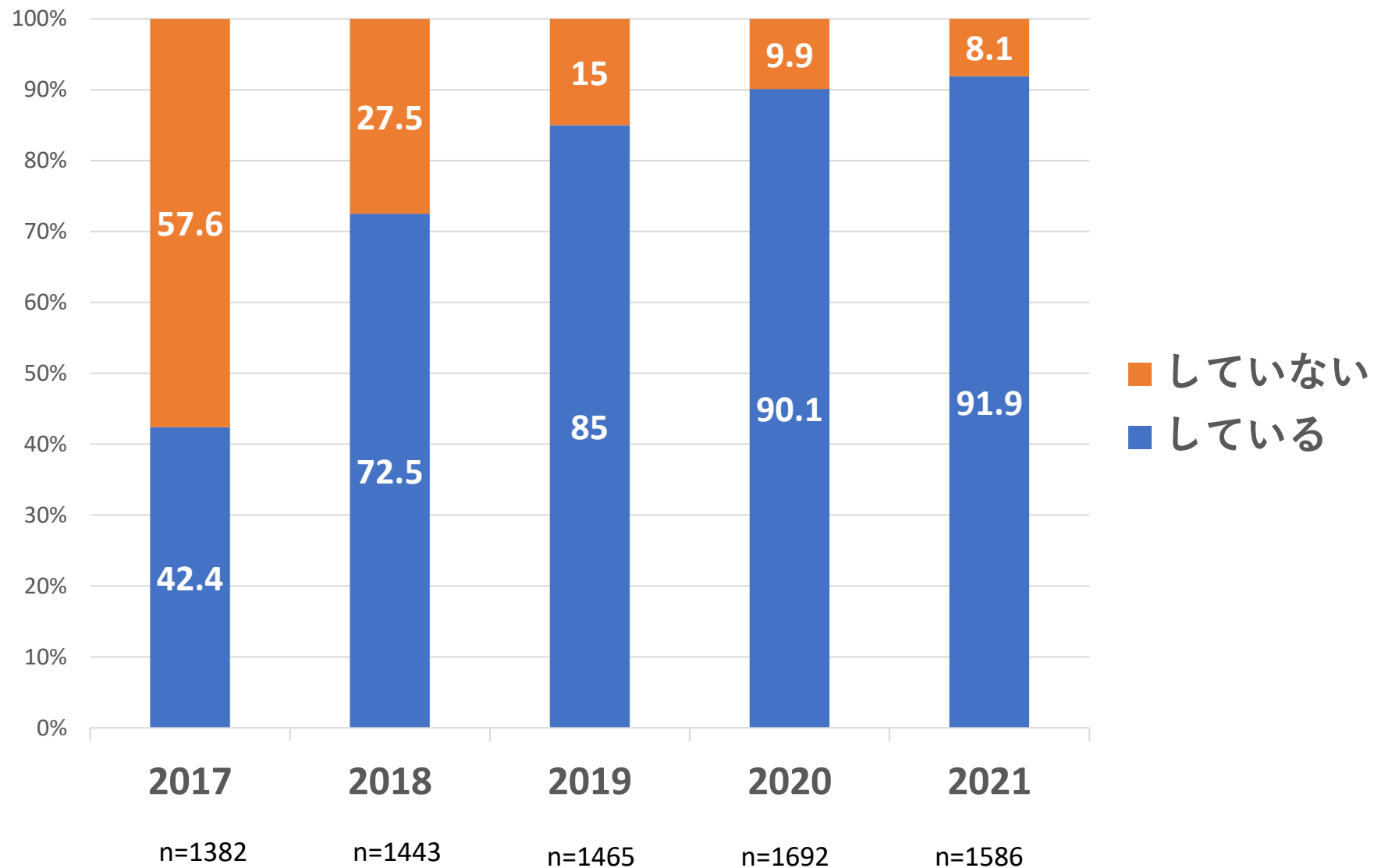


# 産後2週間健診におけるメンタルヘルスチェックの所要時間

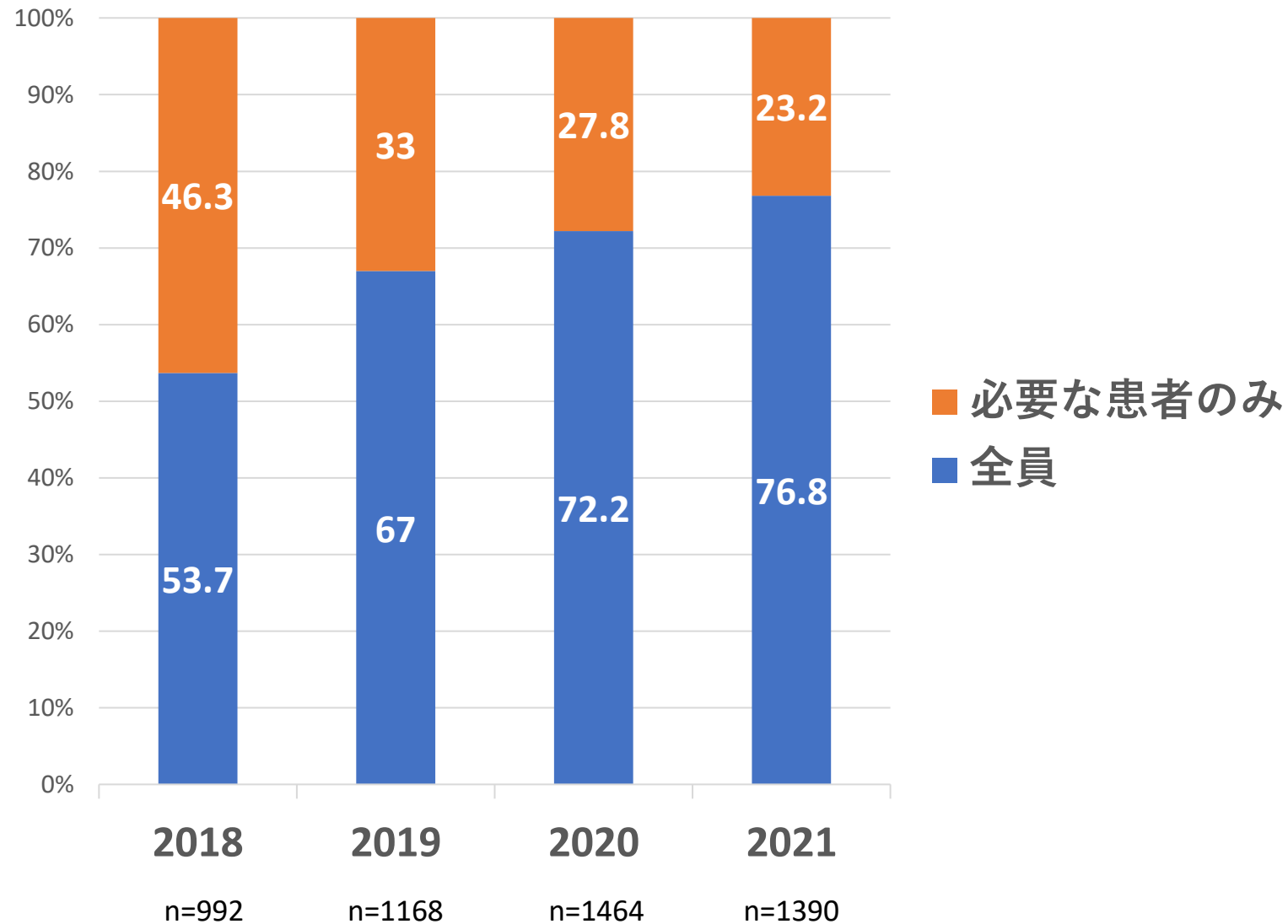




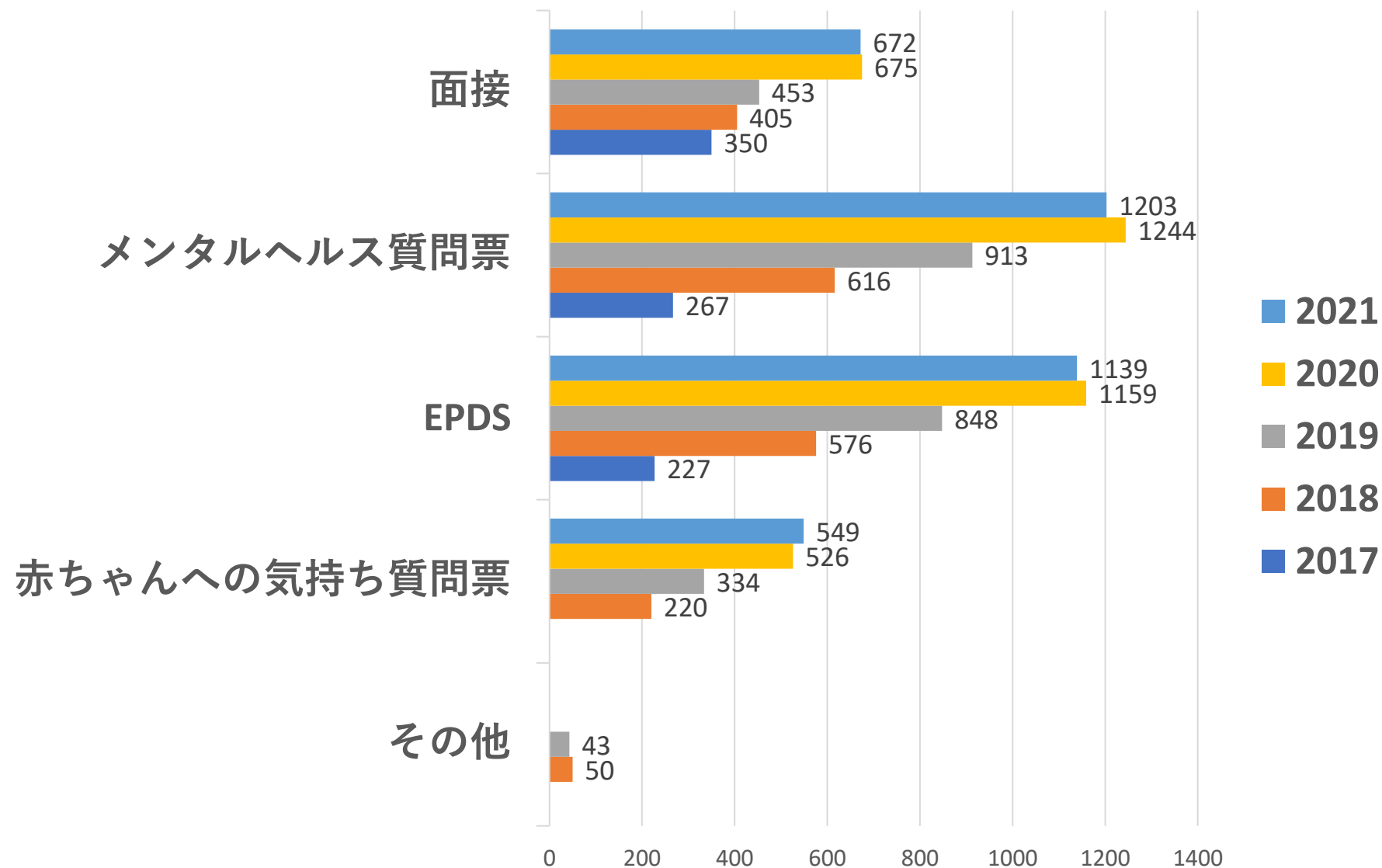
# 1か月健診におけるメンタルヘルスチェックの有無



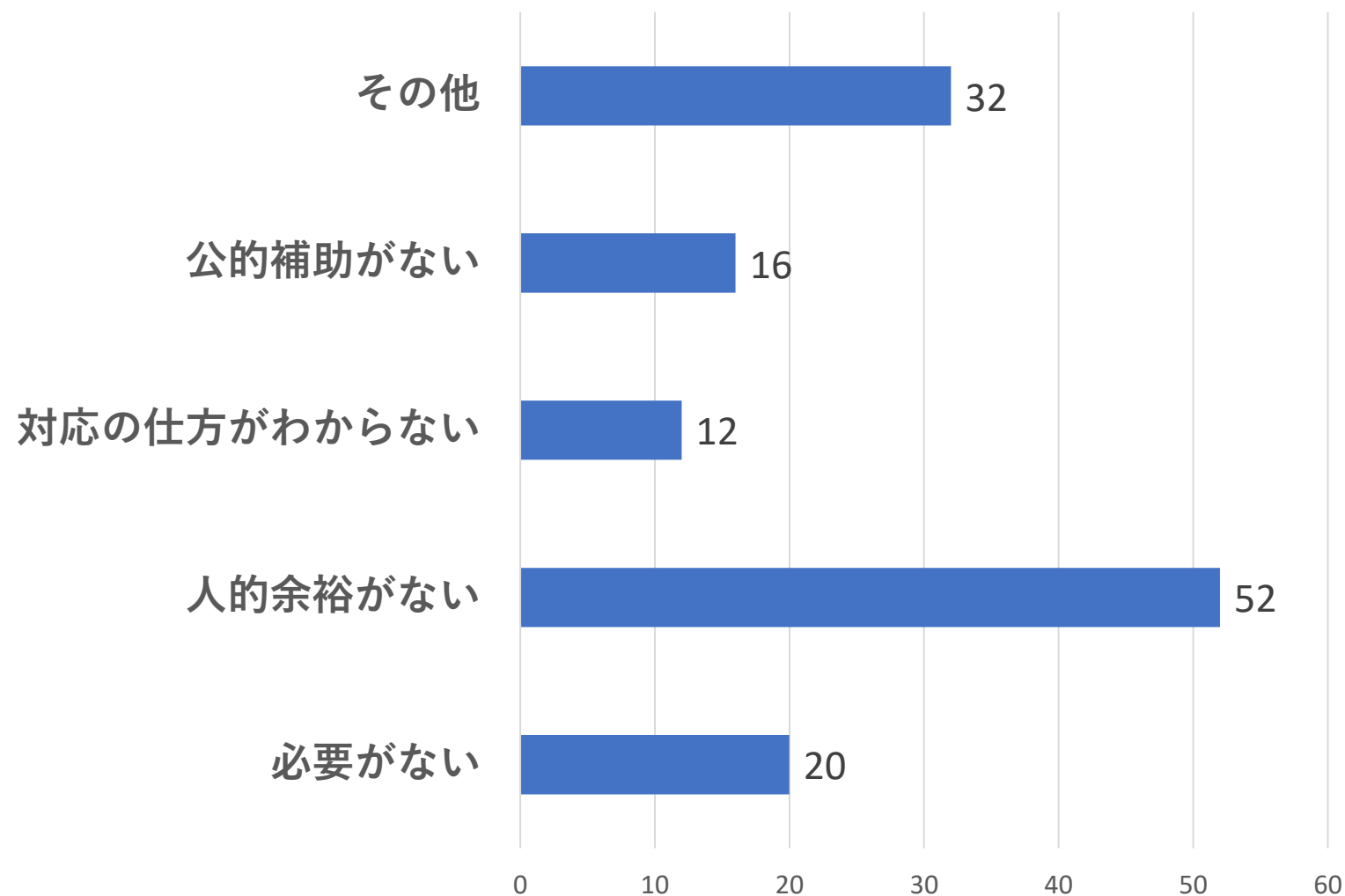
# 1 か月健診でのメンタルヘルスチェックの対象



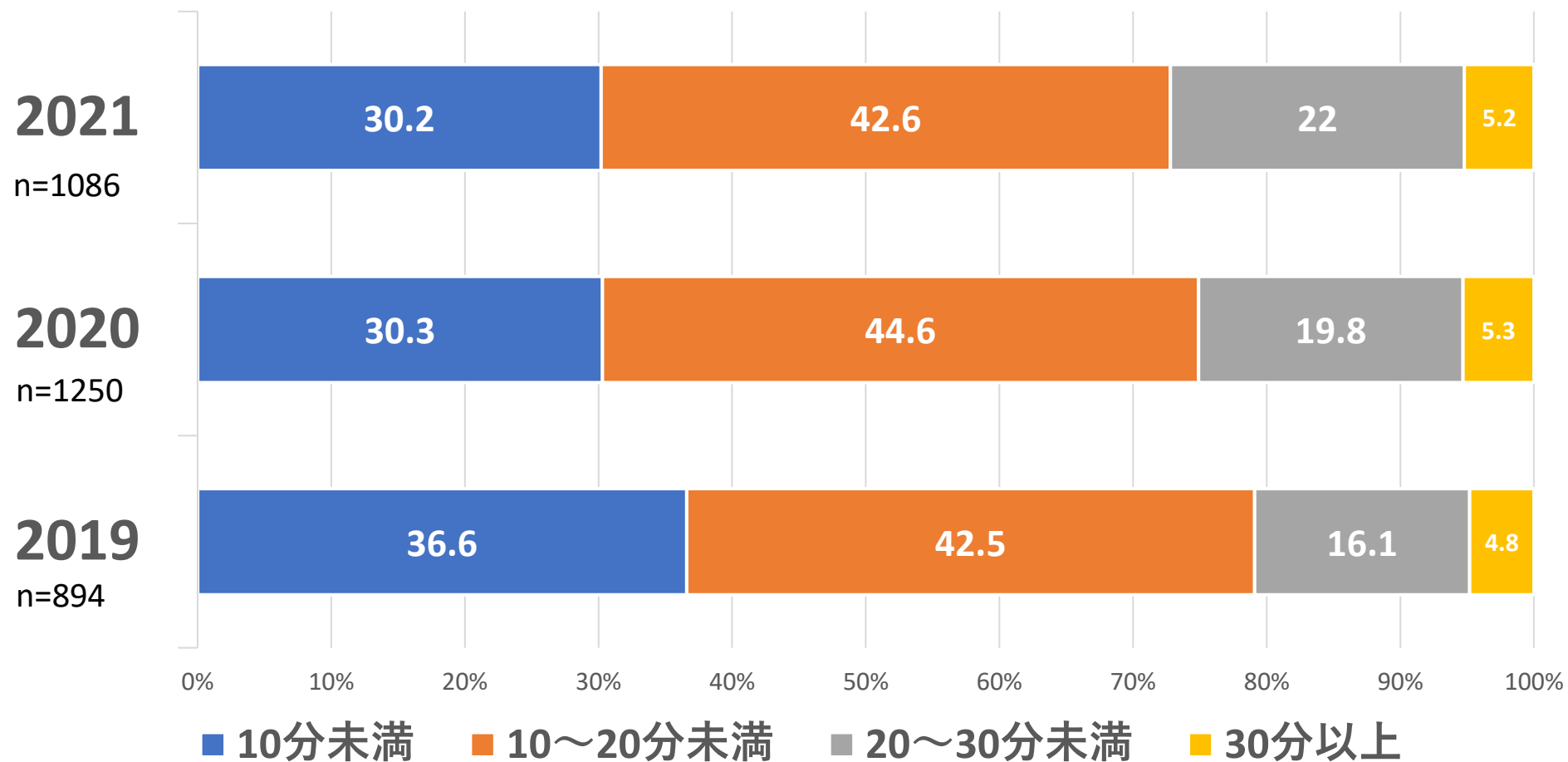
# 1 か月健診でのメンタルヘルスチェック方法（複数回答）



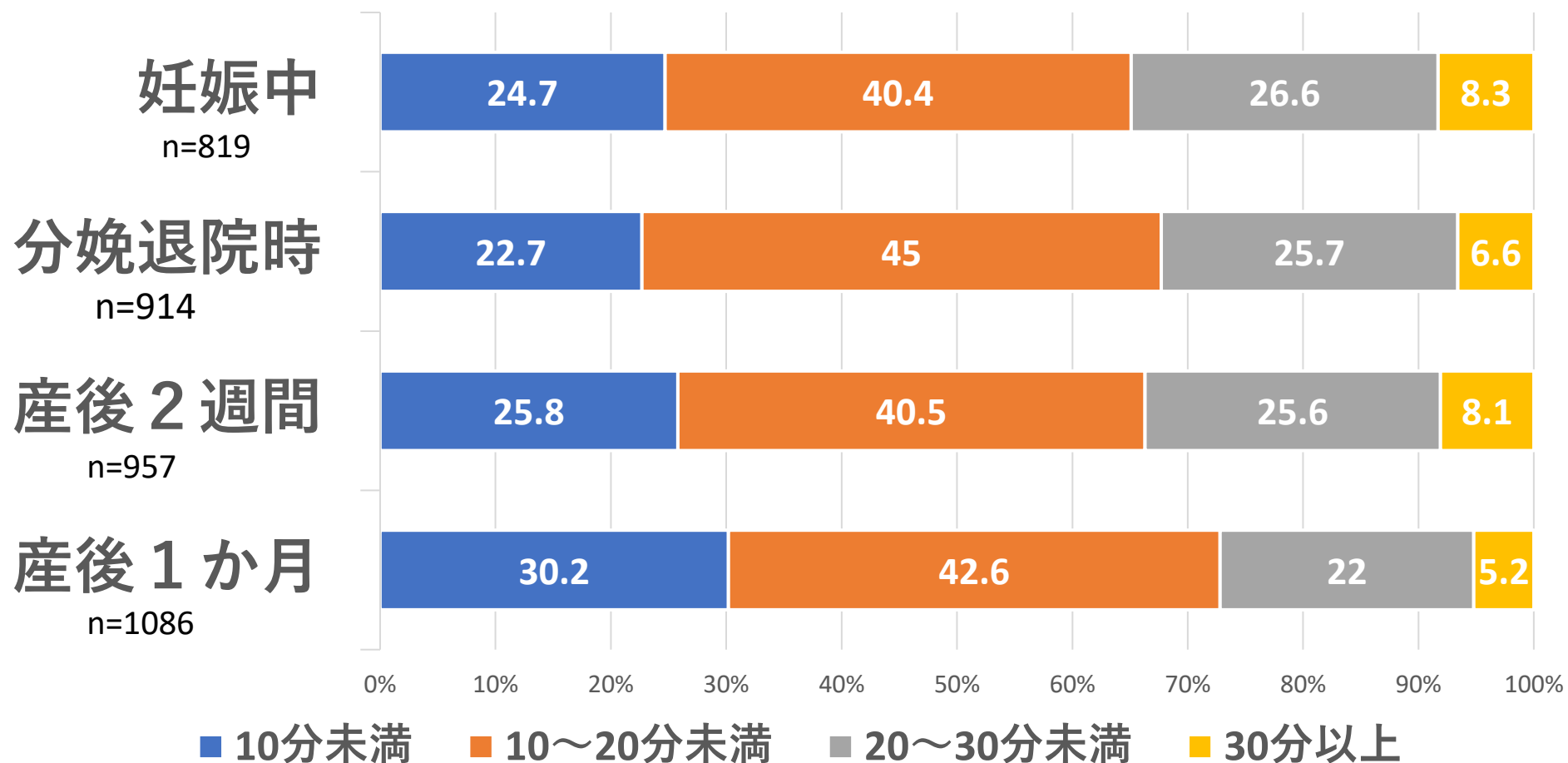
## 1か月健診でメンタルヘルスチェックをしていない理由（複数回答）



# 産後1か月健診におけるメンタルヘルスチェックの所要時間

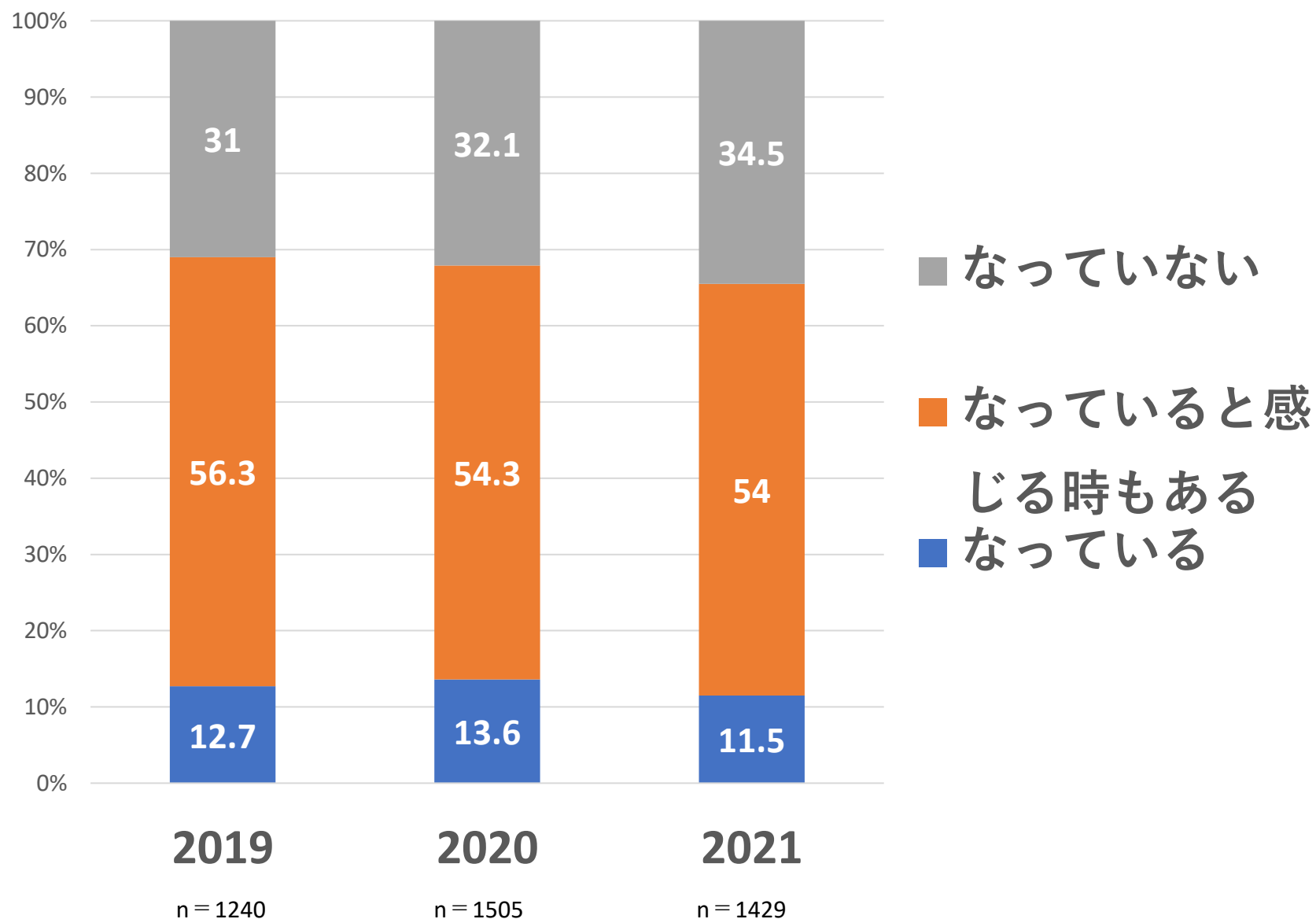


# メンタルヘルスケアに要した所要時間(2021)



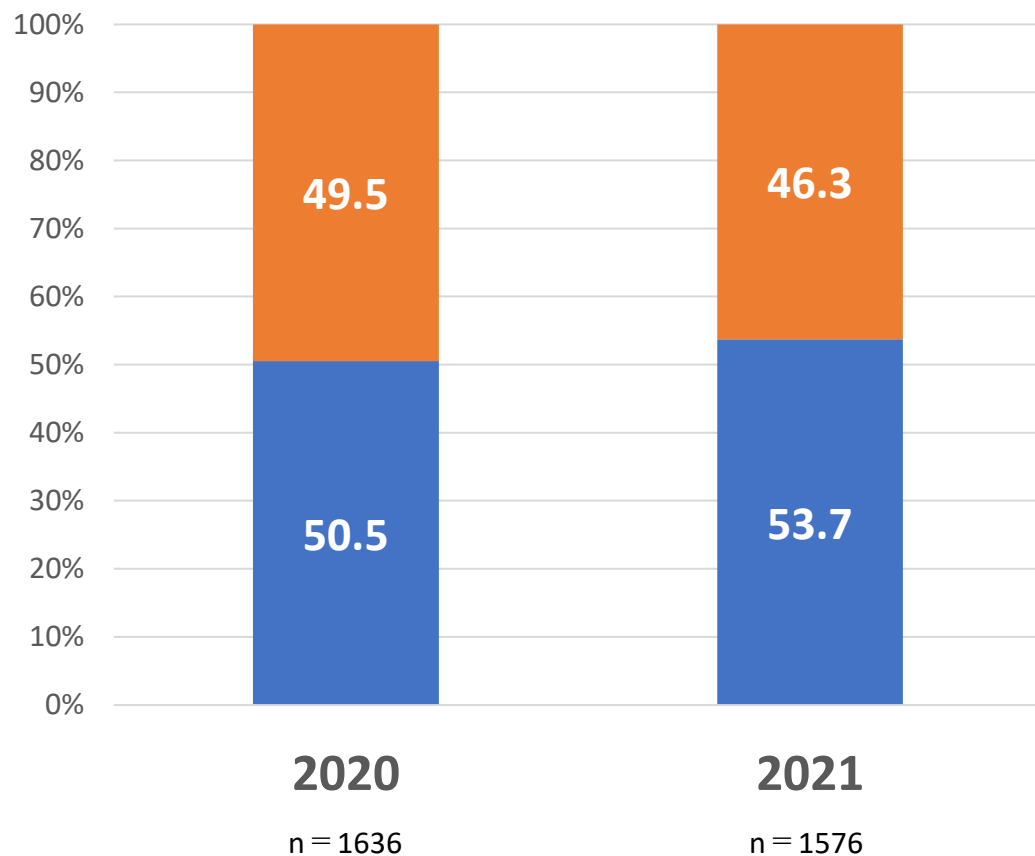
※2020年とほぼ同じ傾向であった

# メンタルヘルスチェックは診療の負担になっているか

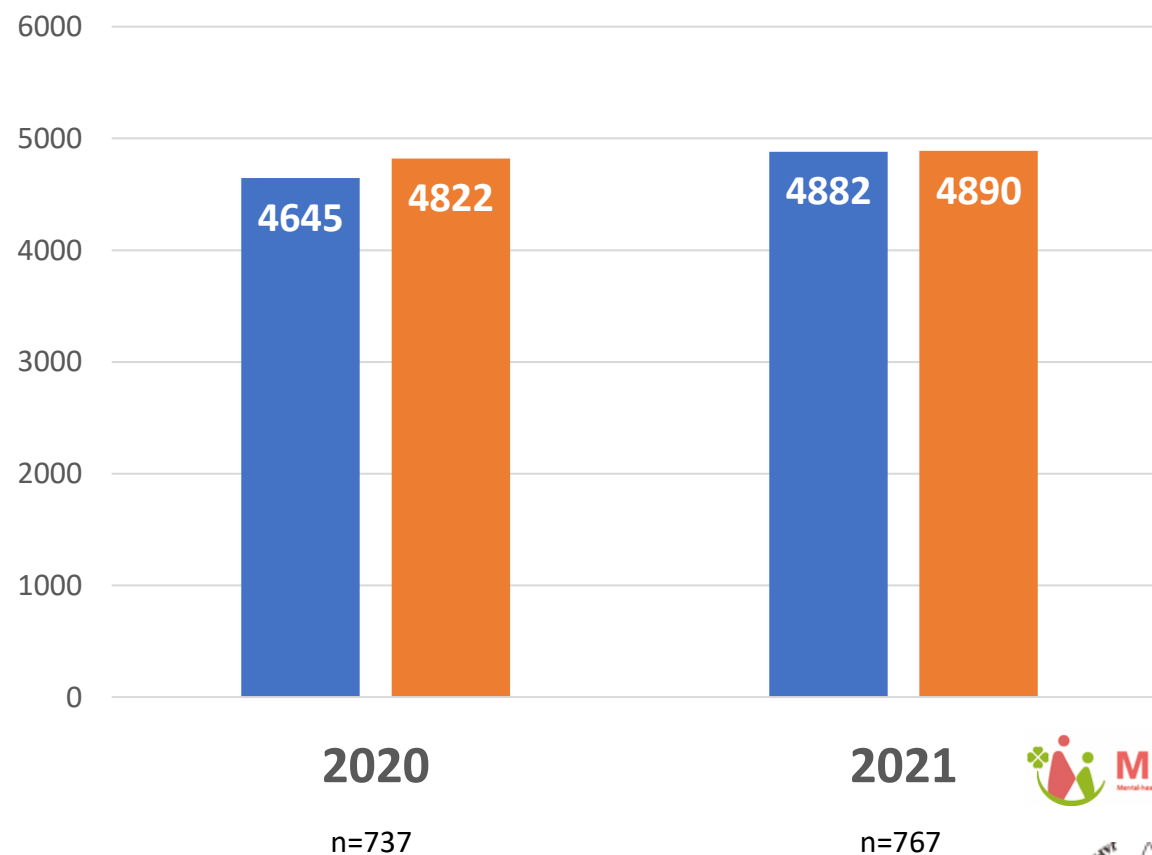


# 産後 2 週間健診の公的補助(産婦健診)の有無とその平均額

■ 公的補助あり ■ 公的補助なし



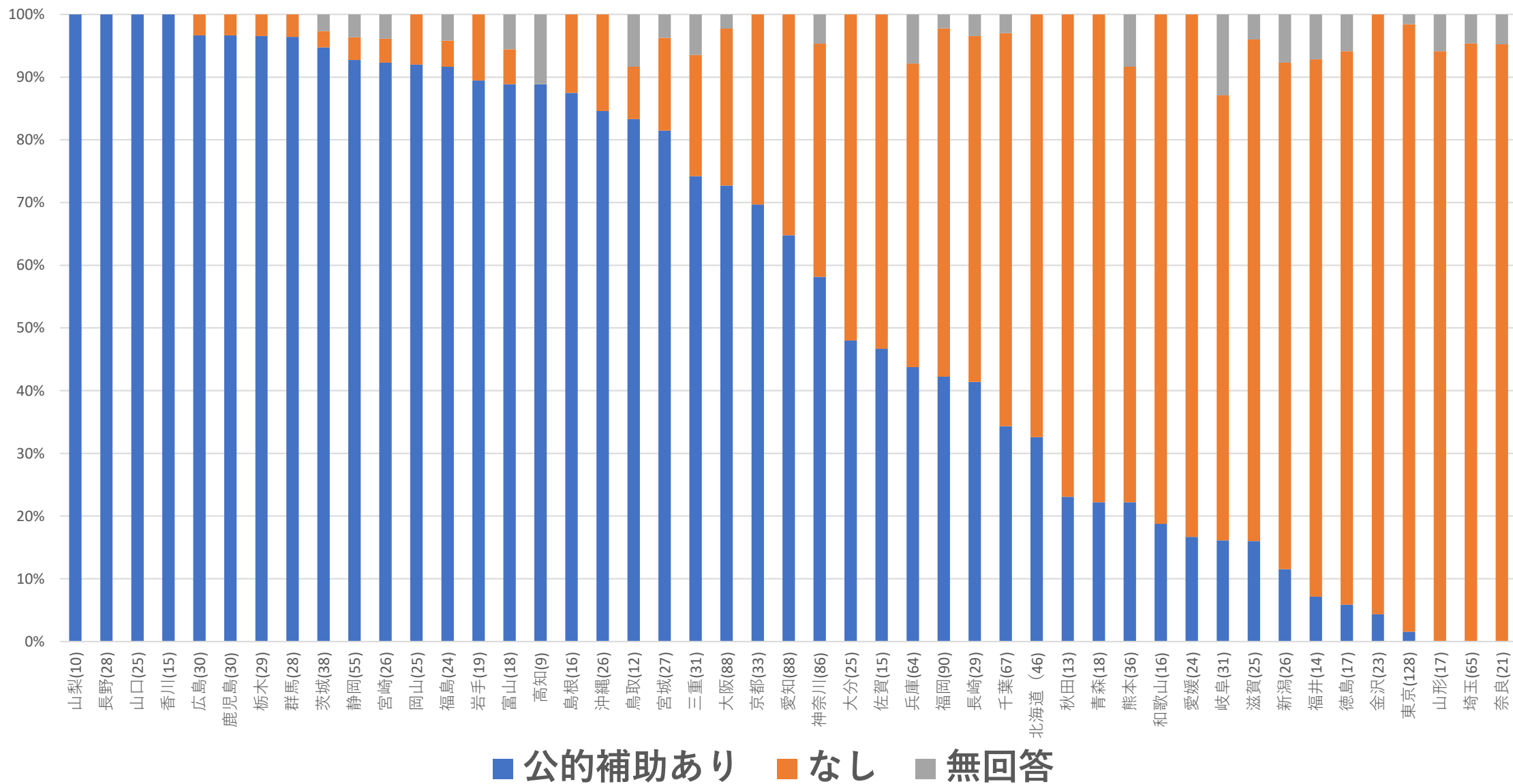
■ 公的補助額 ■ 総額



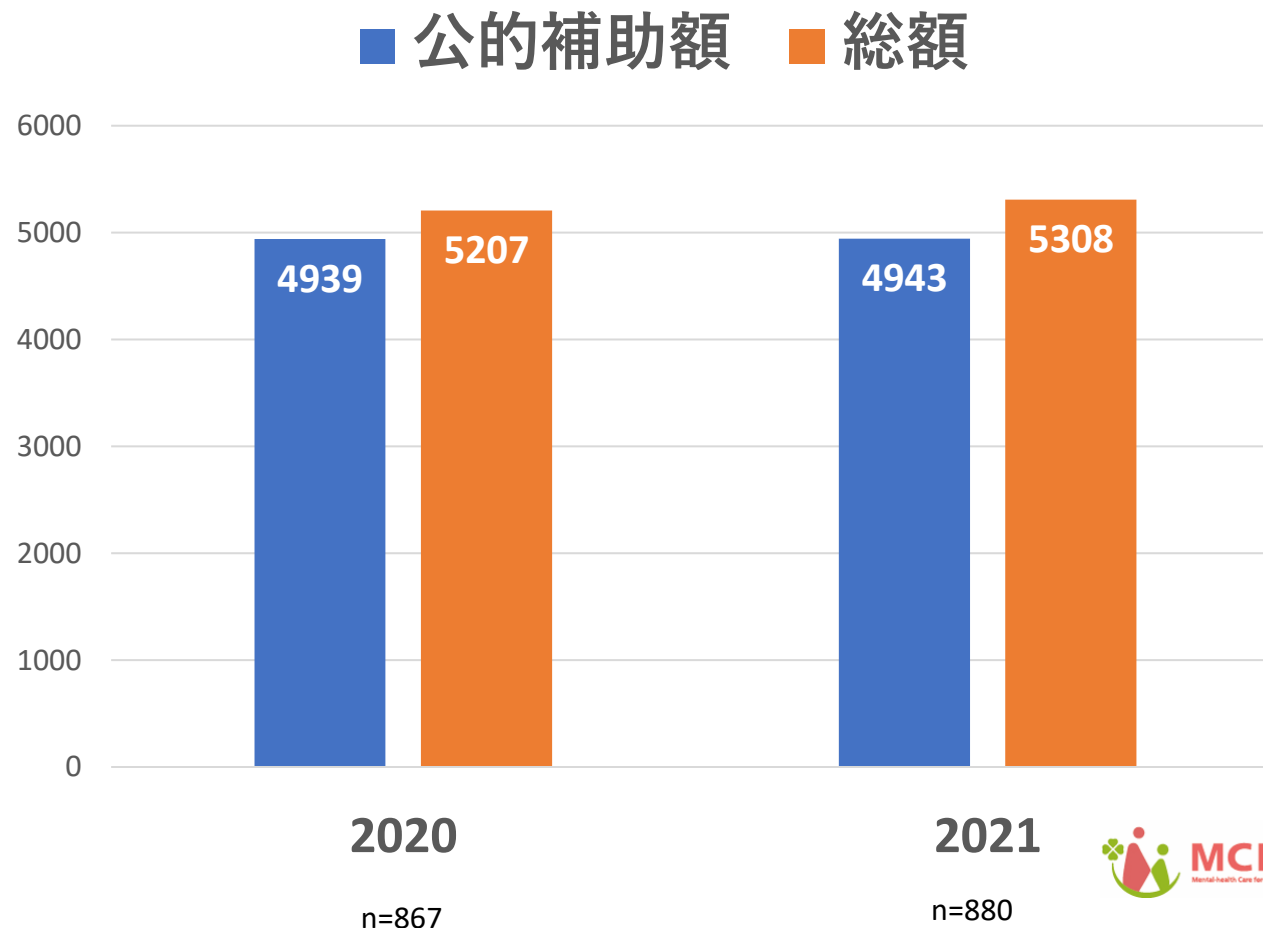
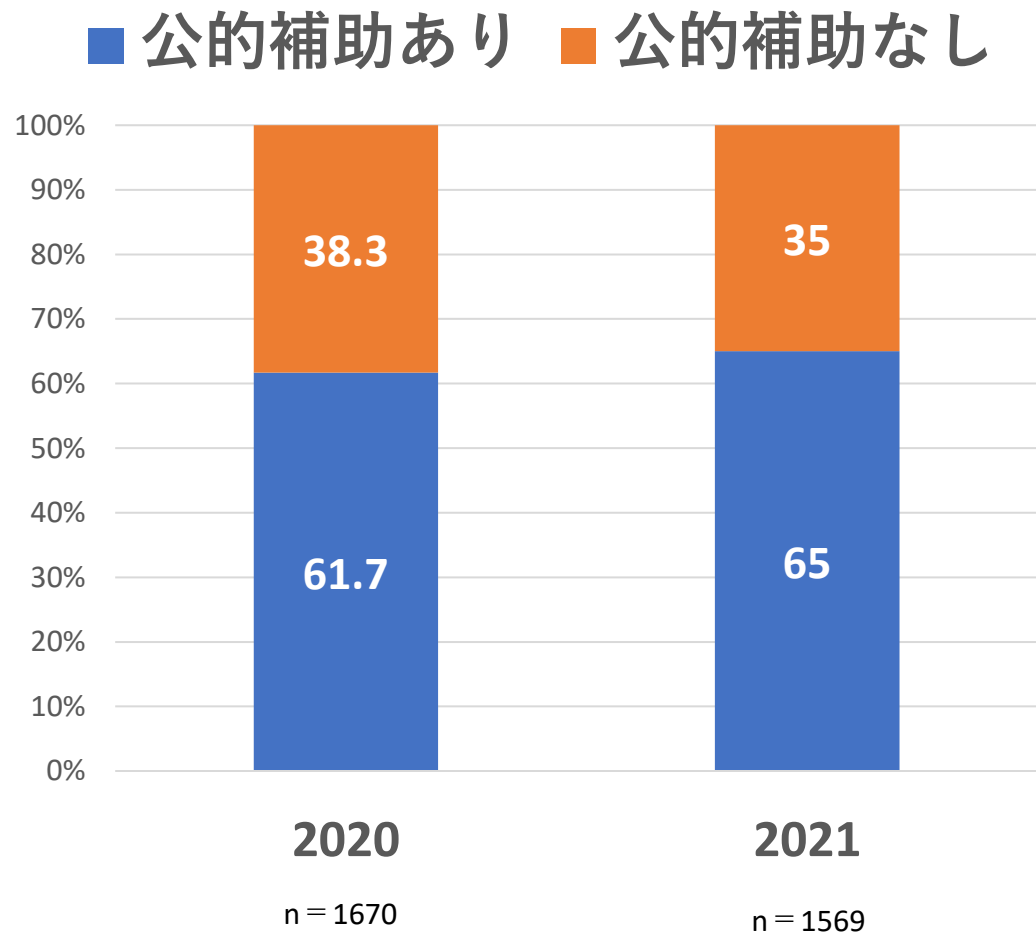
公的補助額は1500円～6560円  
総額は730円～11,560円



# 産後2週間健診の公的補助

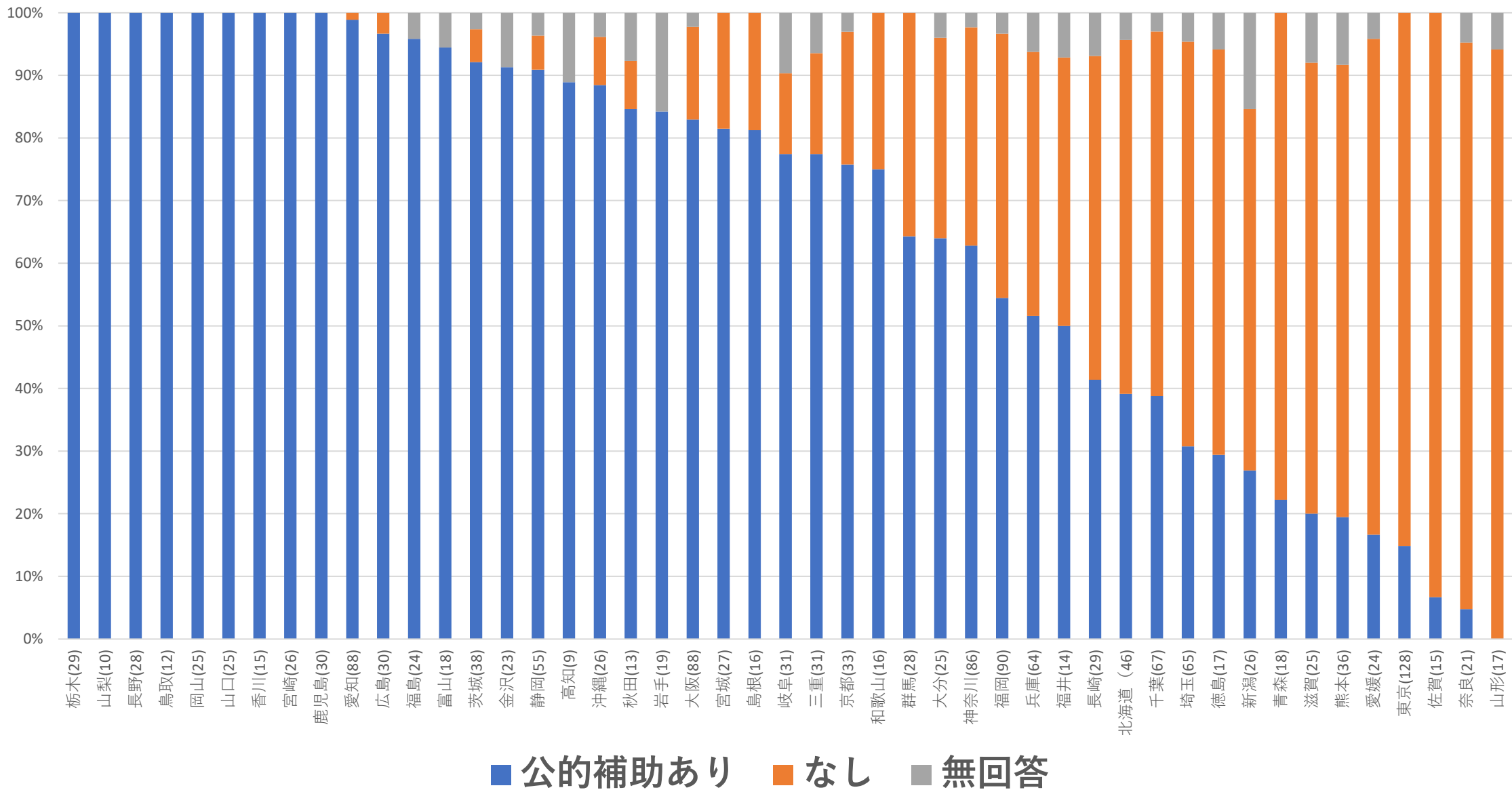


# 産後 1 か月健診の公的補助(産婦健診)の有無とその平均額

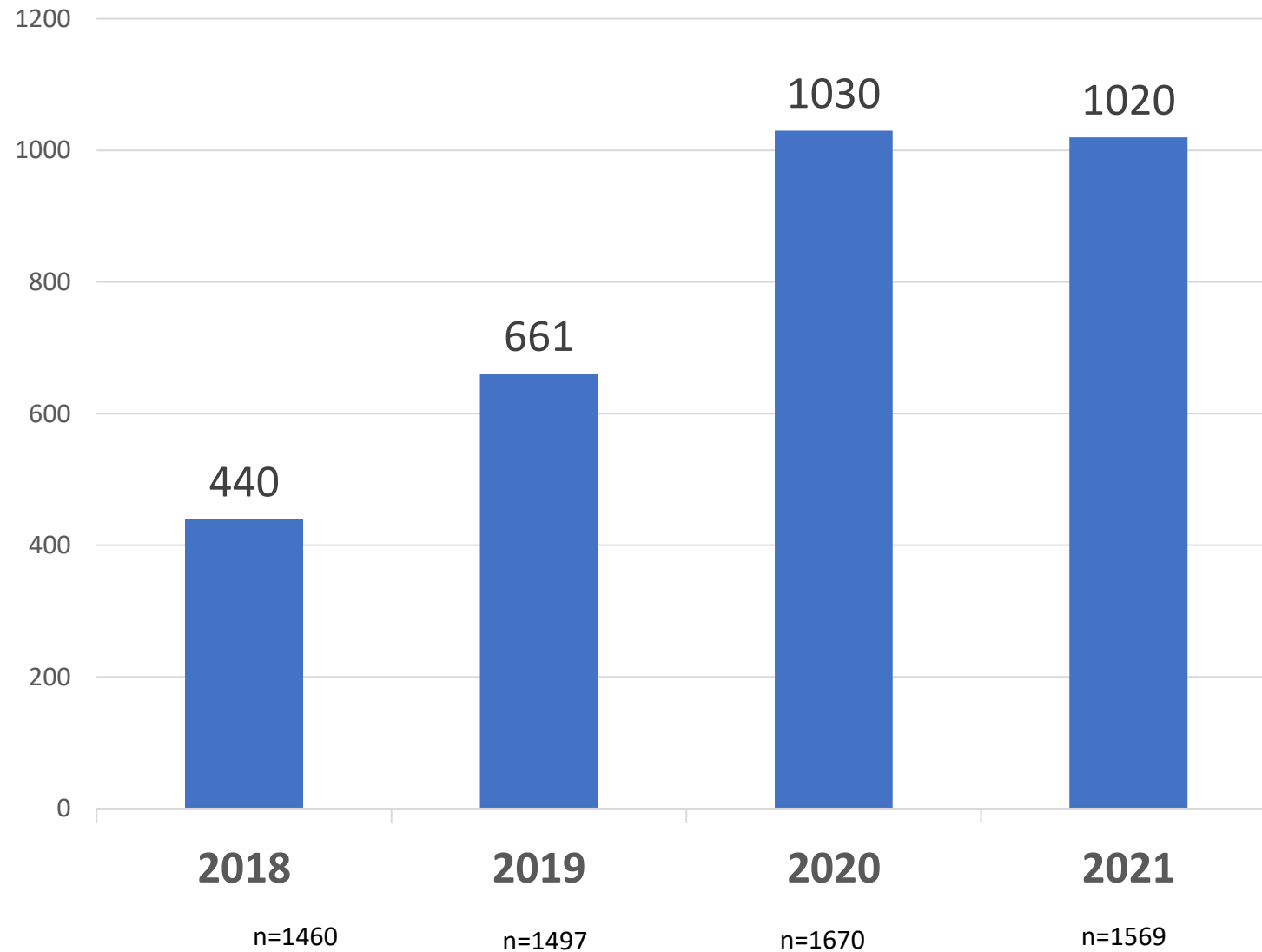


公的補助額は1500円～6578円  
1 か月健診の総額は700円～14,000円

# 産後1か月健診の公的補助

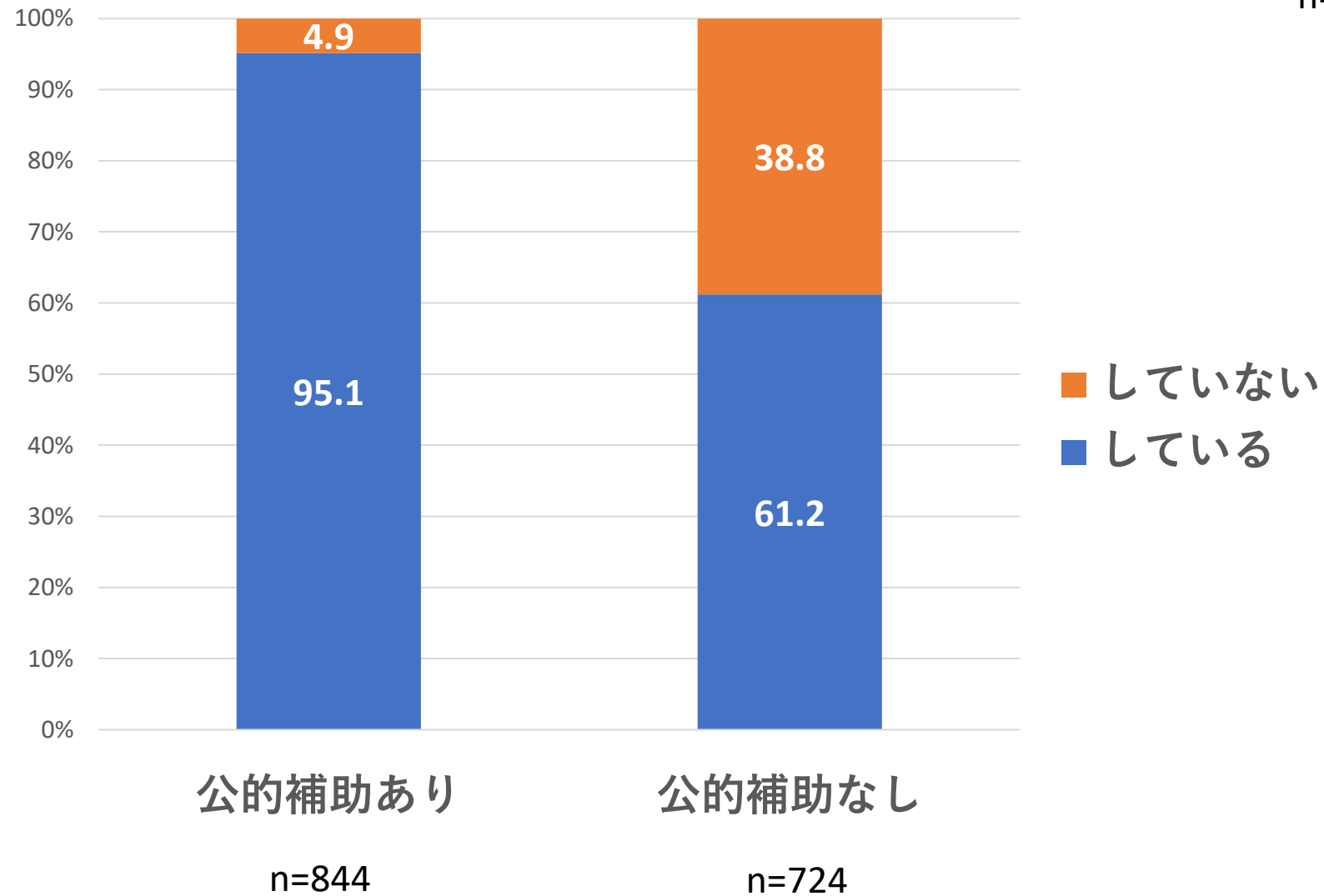


# 産後の健診に対する公的補助（産婦健診）があると答えた施設

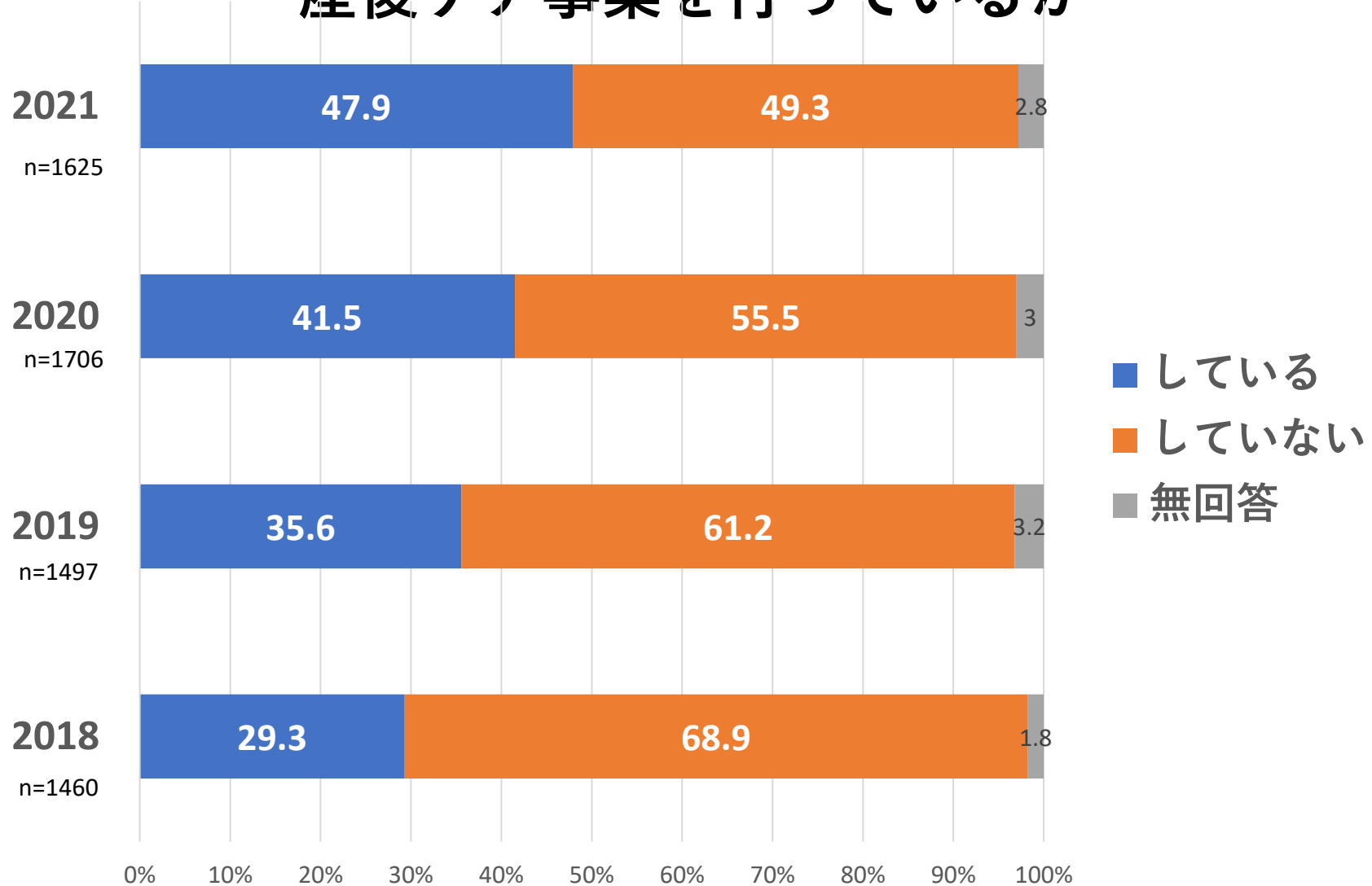


# 公的補助の有無と産後2週間健診の実施

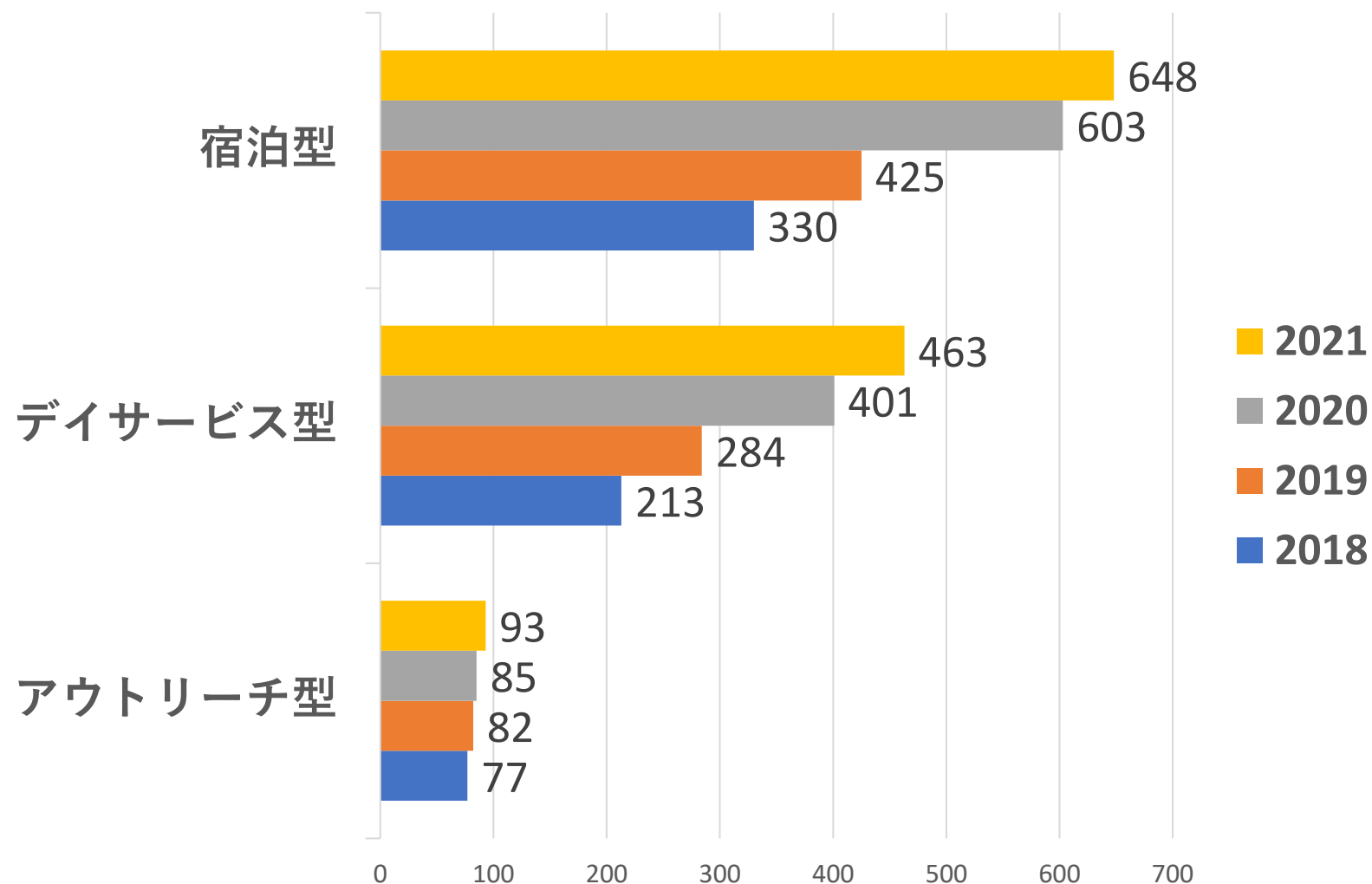
n=1568



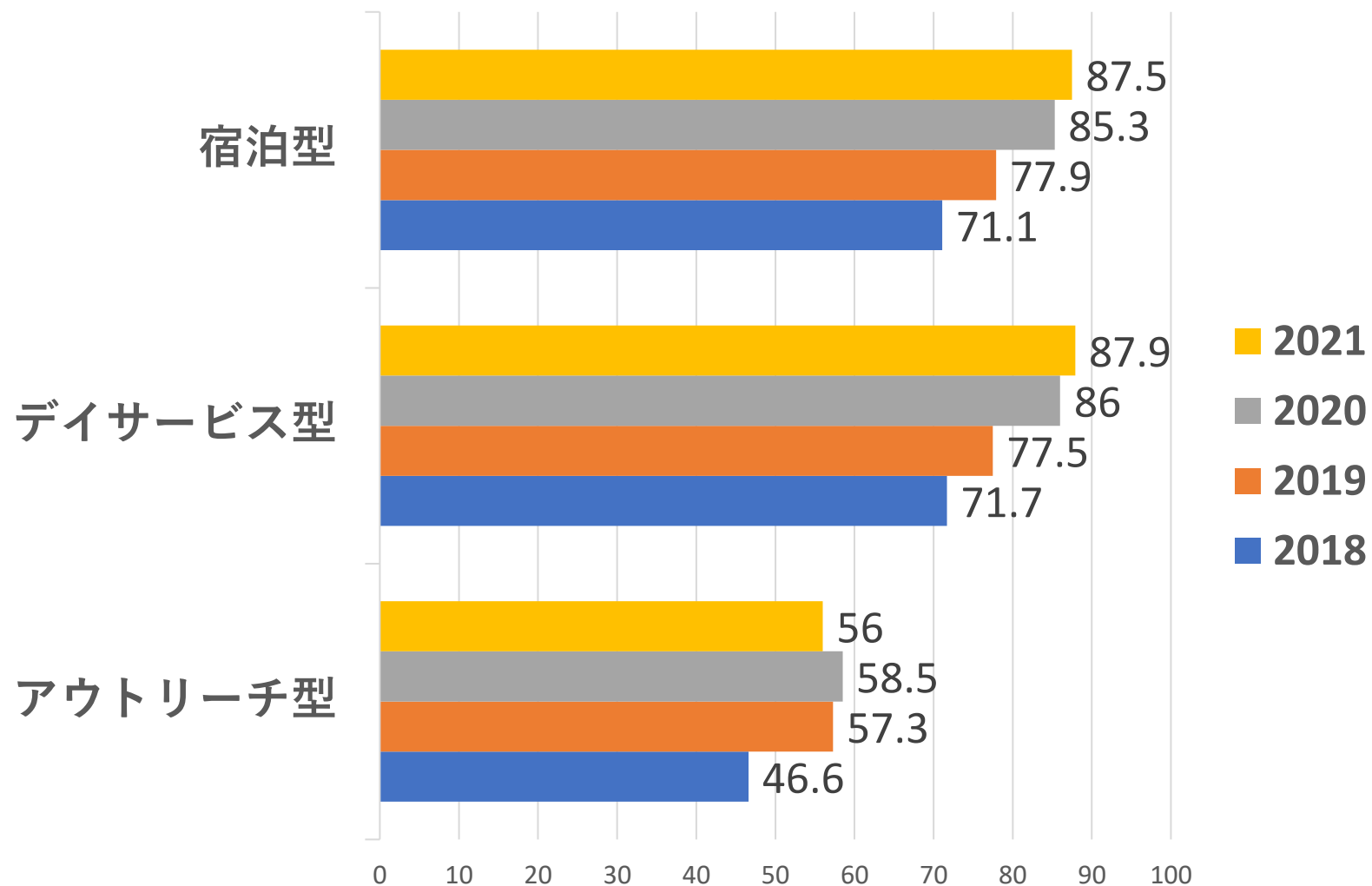
# 産後ケア事業を行っているか



# 産後ケア事業をしている施設数（複数回答）

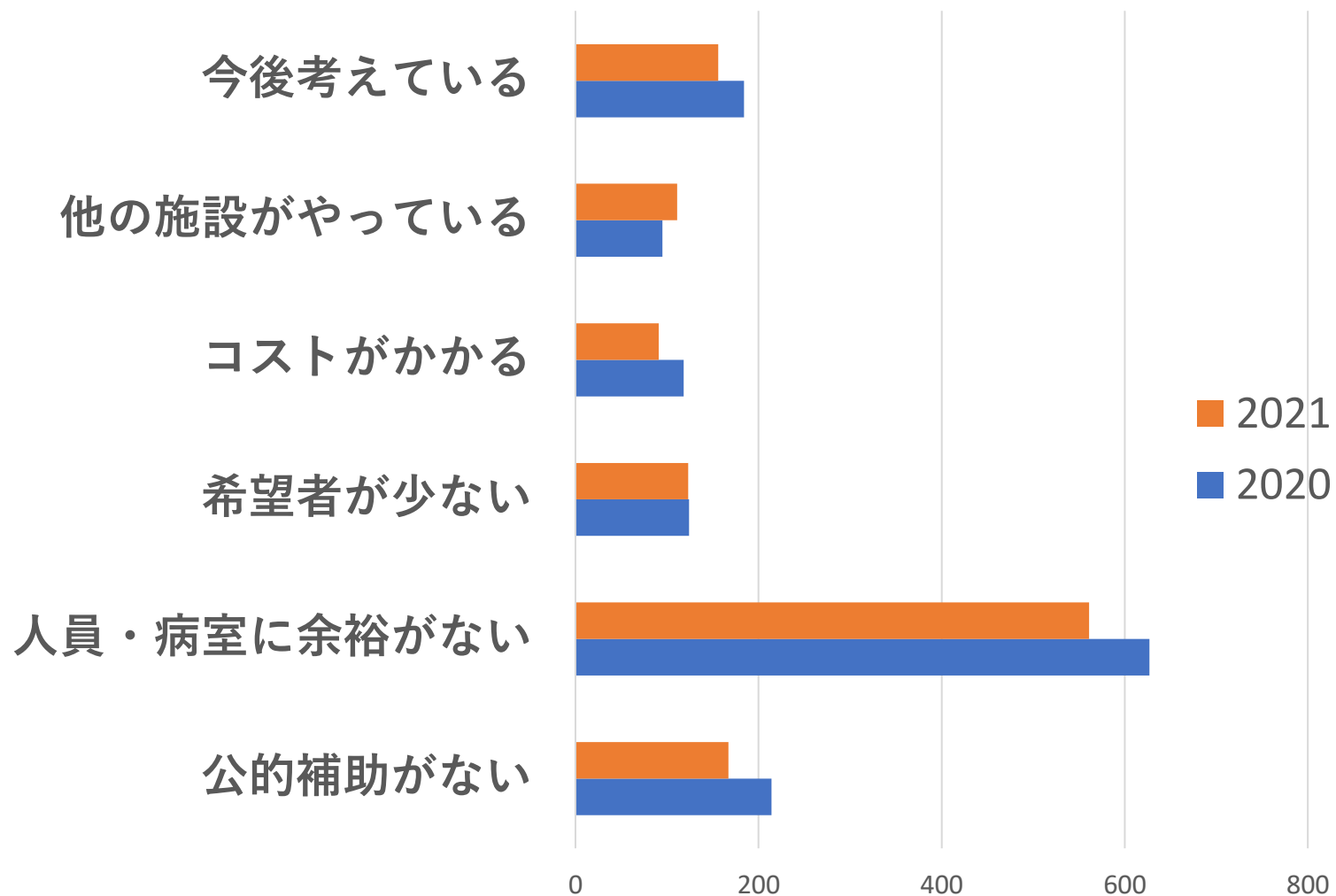


## 産後ケア事業への公的補助率(%)

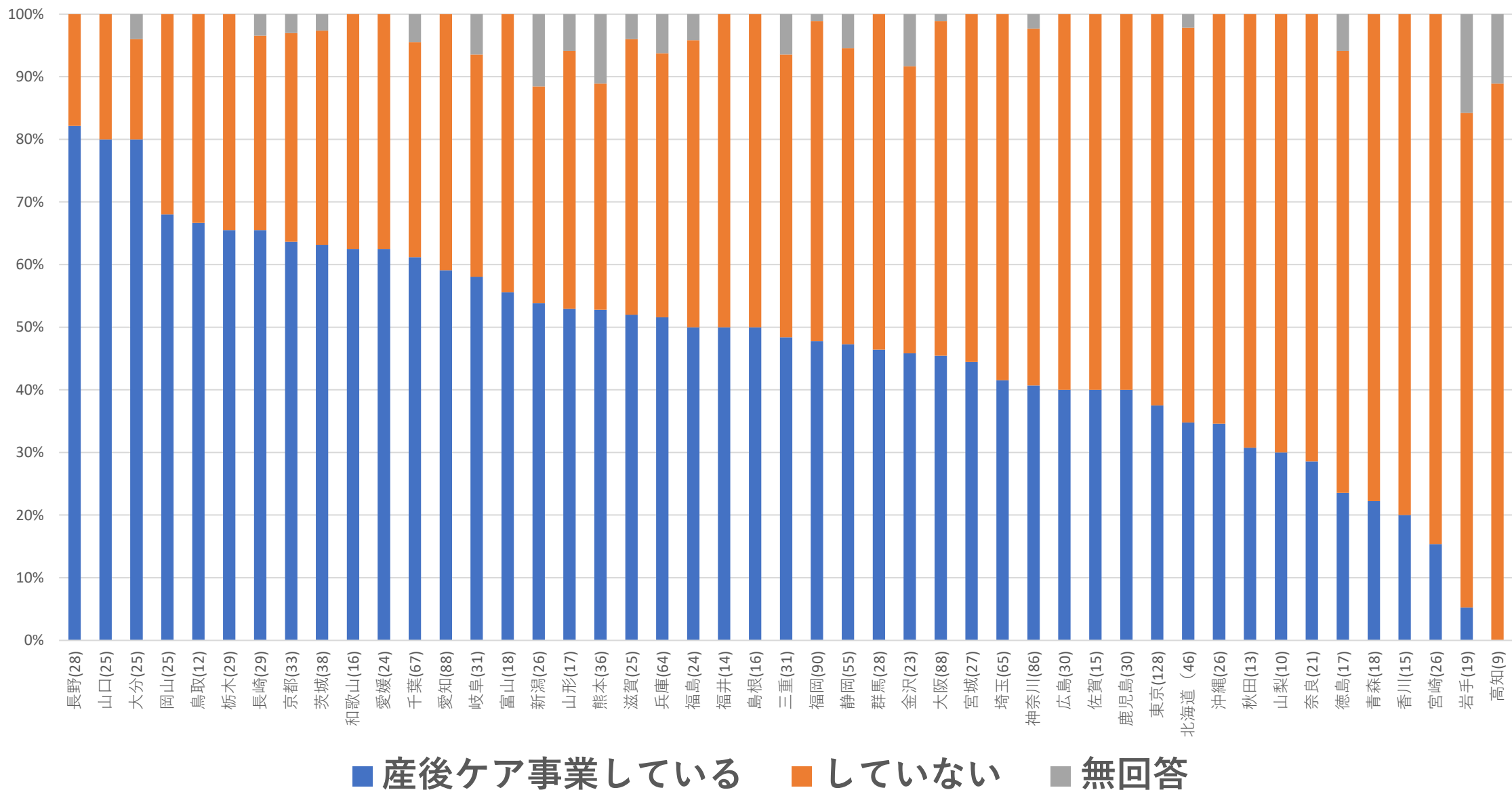




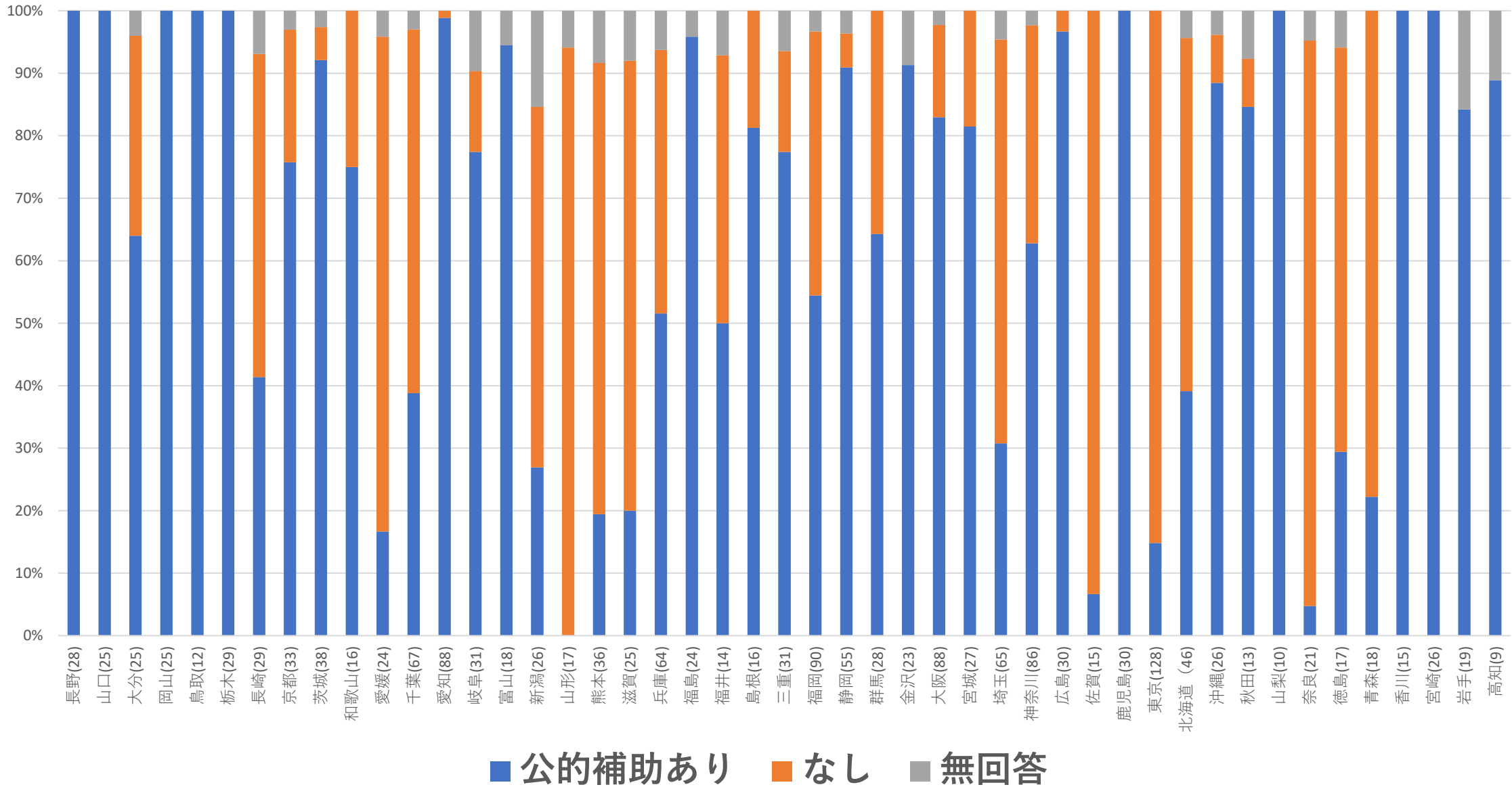
## 産後ケア事業を行っていない理由（複数回答）



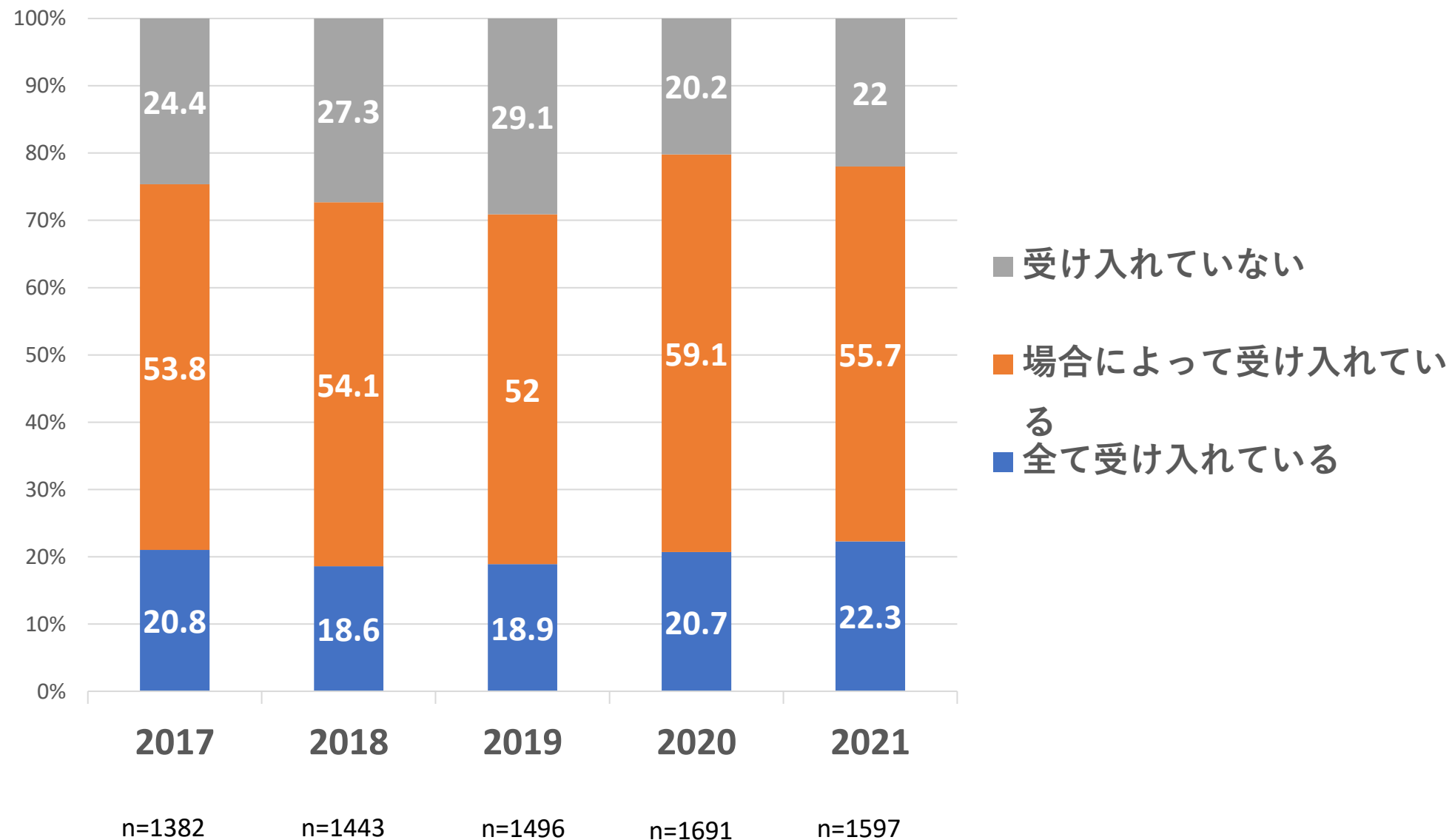
# 産後ケア事業をしている施設



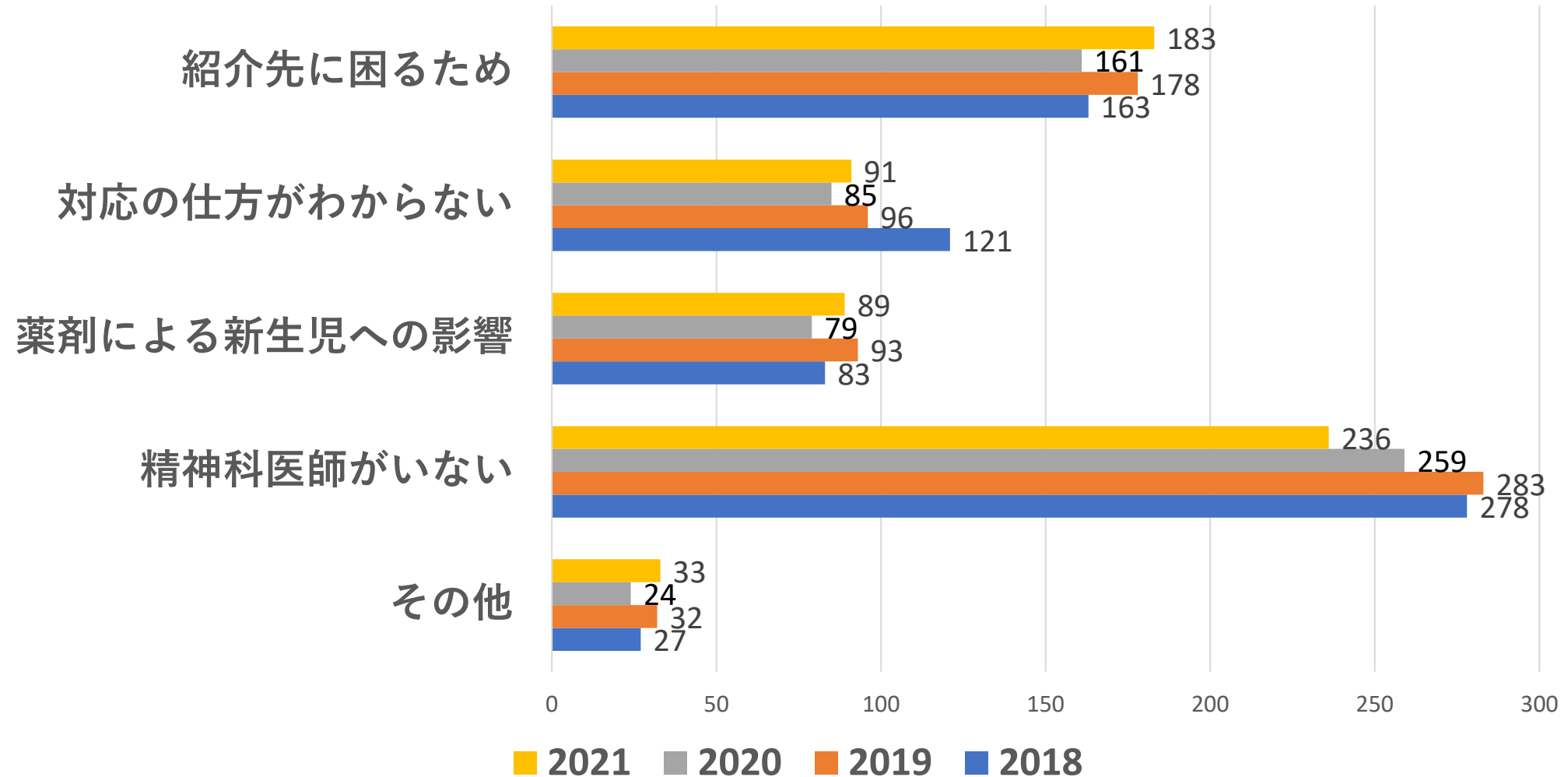
# 産後1か月健診の公的補助 (産後ケア事業をしている順)



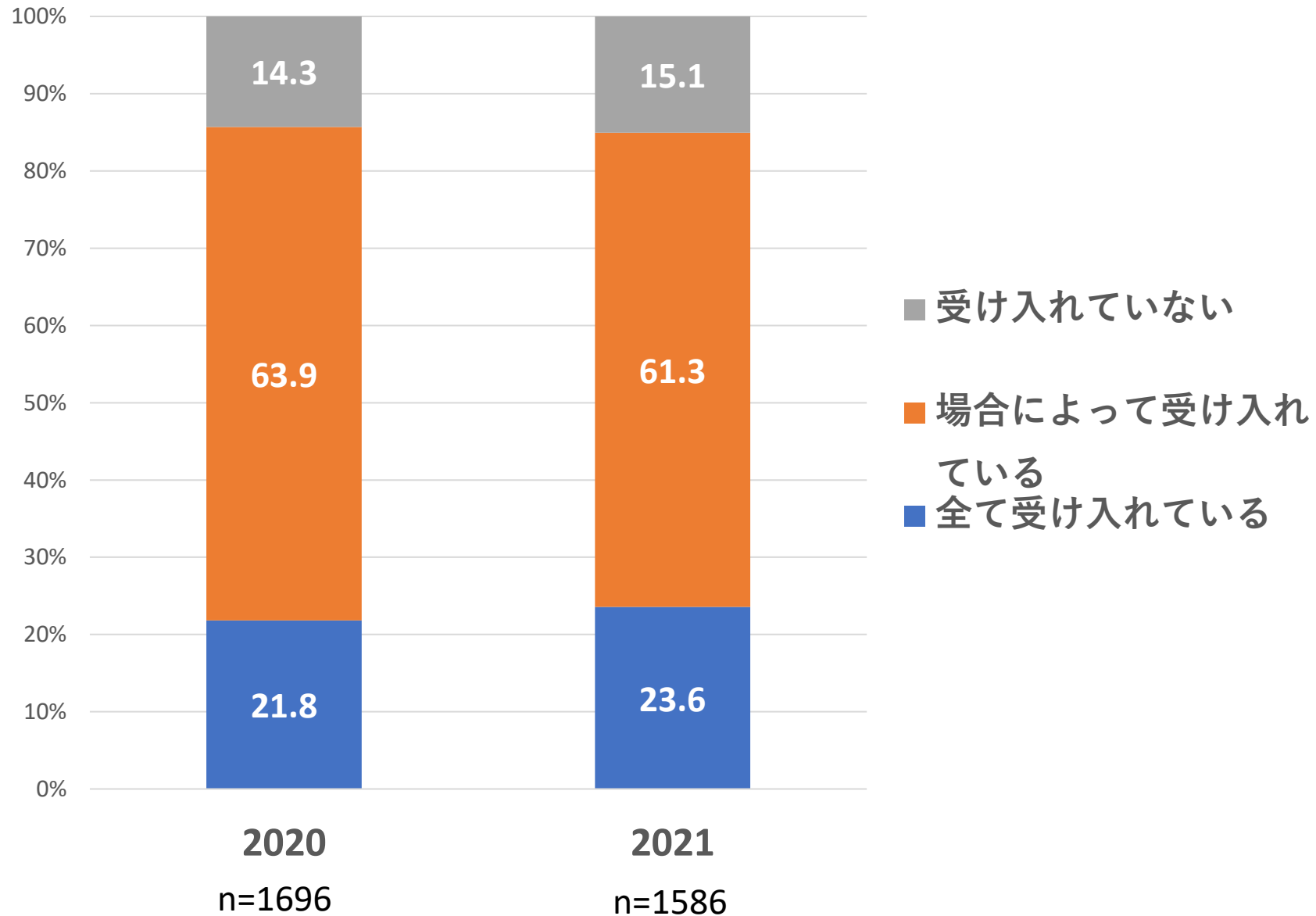
# 精神疾患合併妊娠を受け入れているか



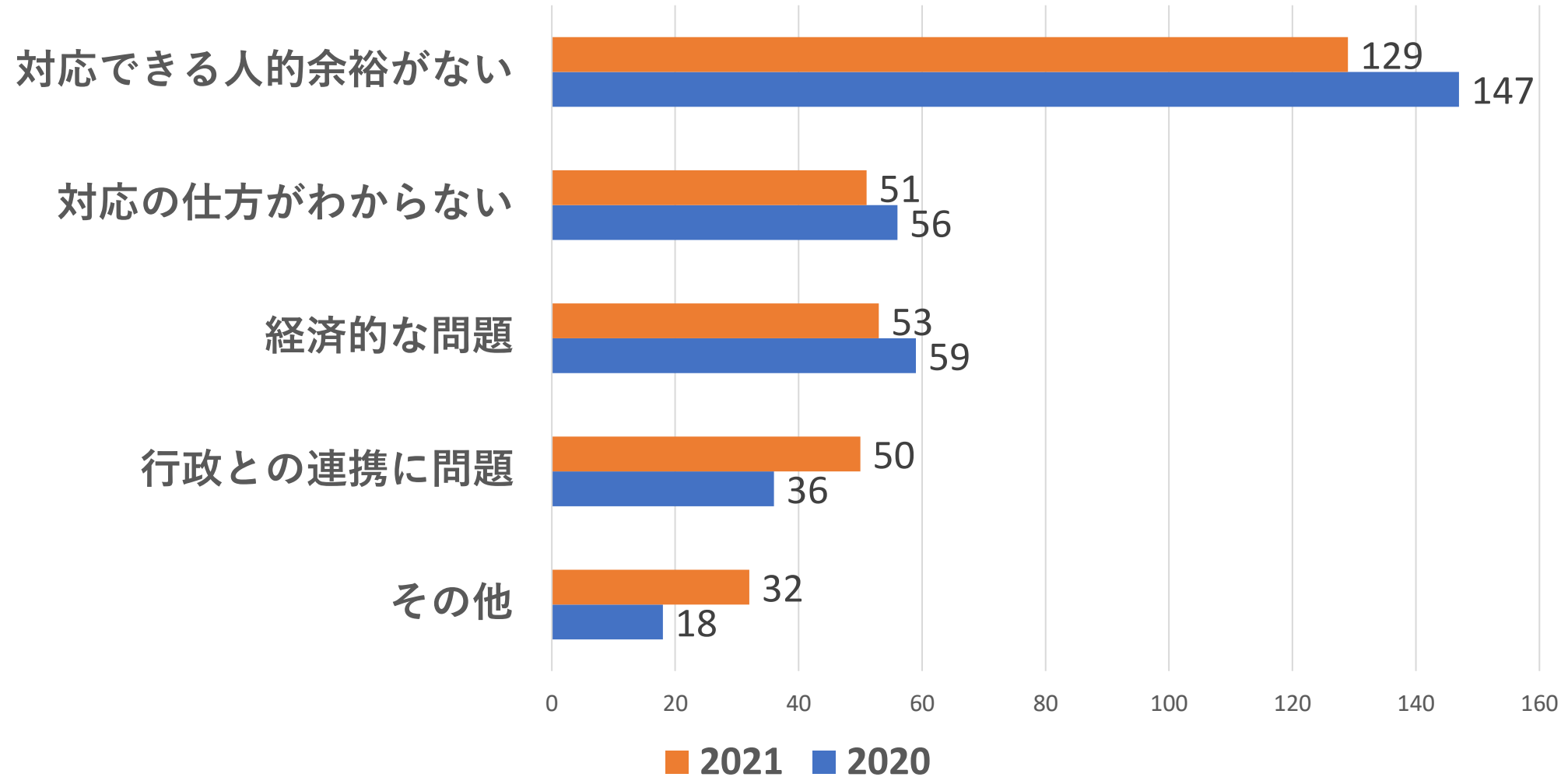
# 精神疾患合併妊娠を受け入れていない理由（複数回答）



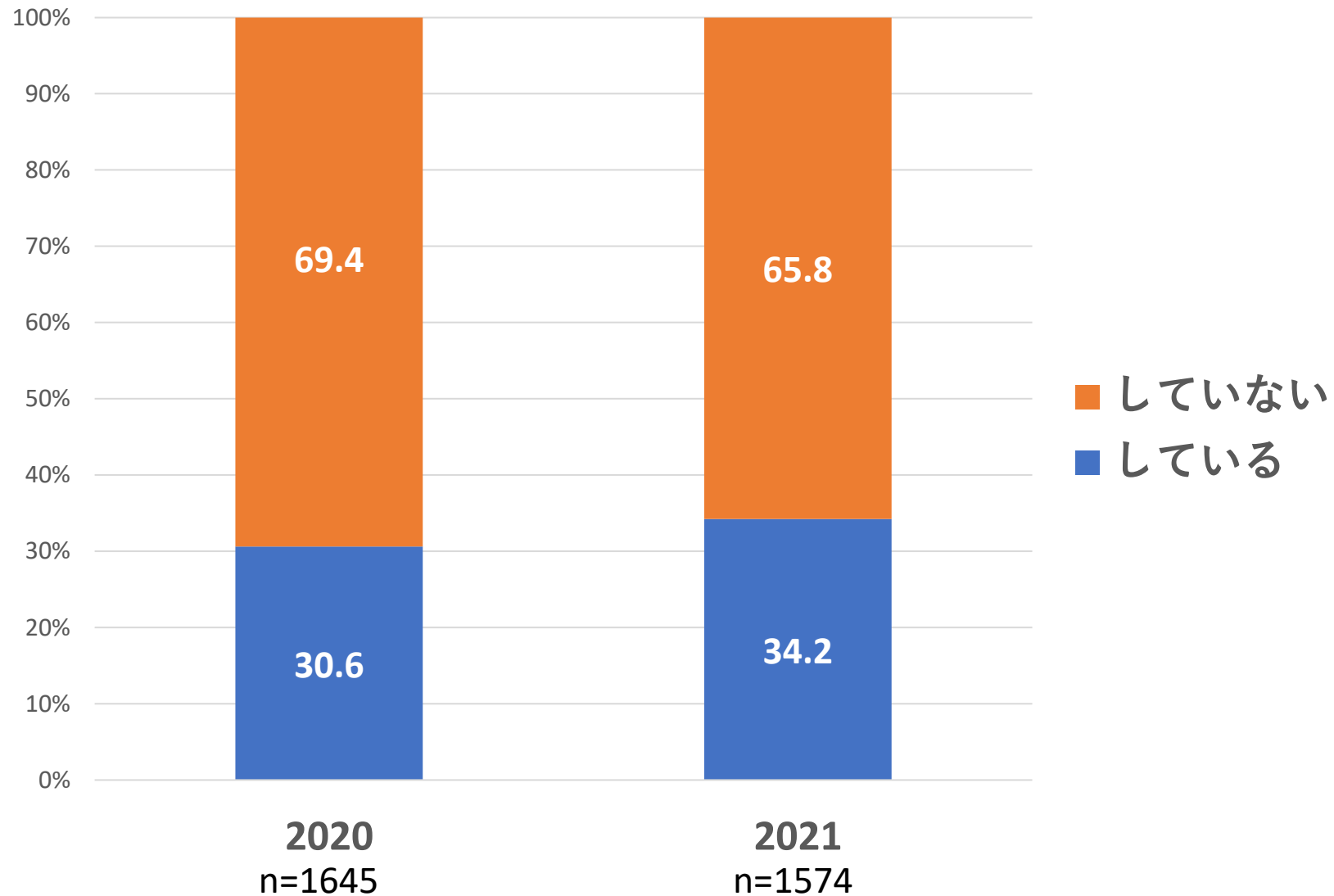
# 精神疾患以外の特定妊婦を受け入れているか



## 特定妊婦を受け入れていない理由（複数回答）

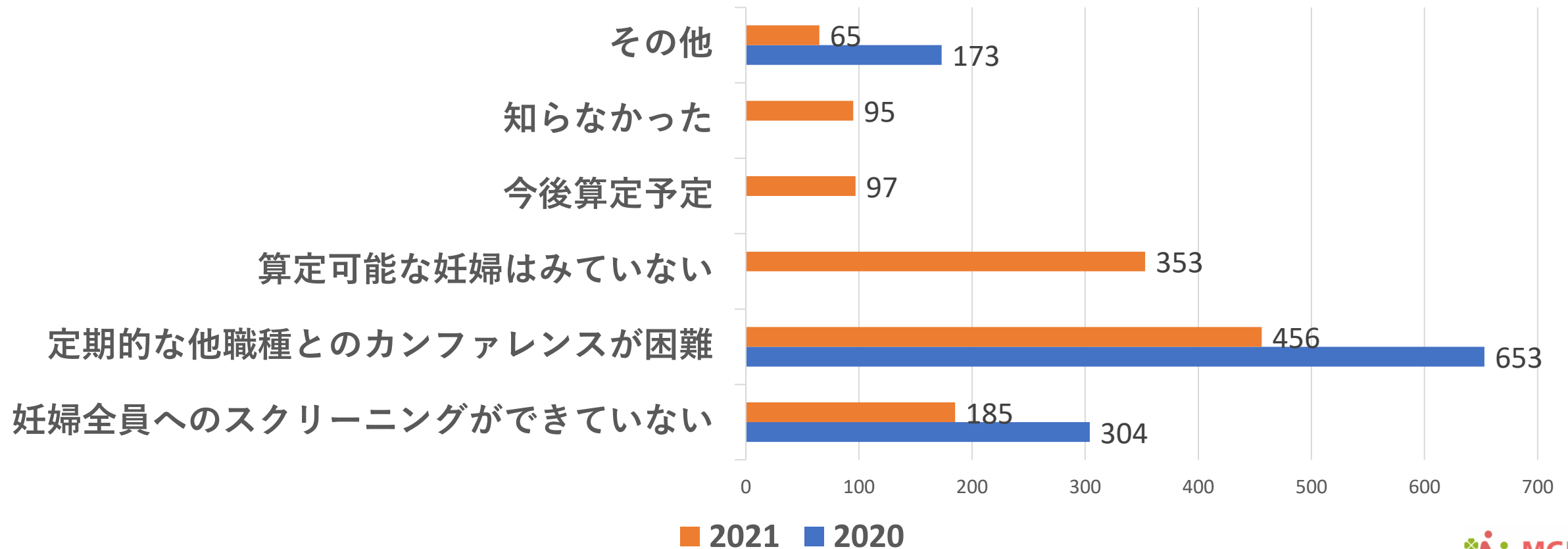


# ハイリスク妊産婦連携指導料を算定しているか

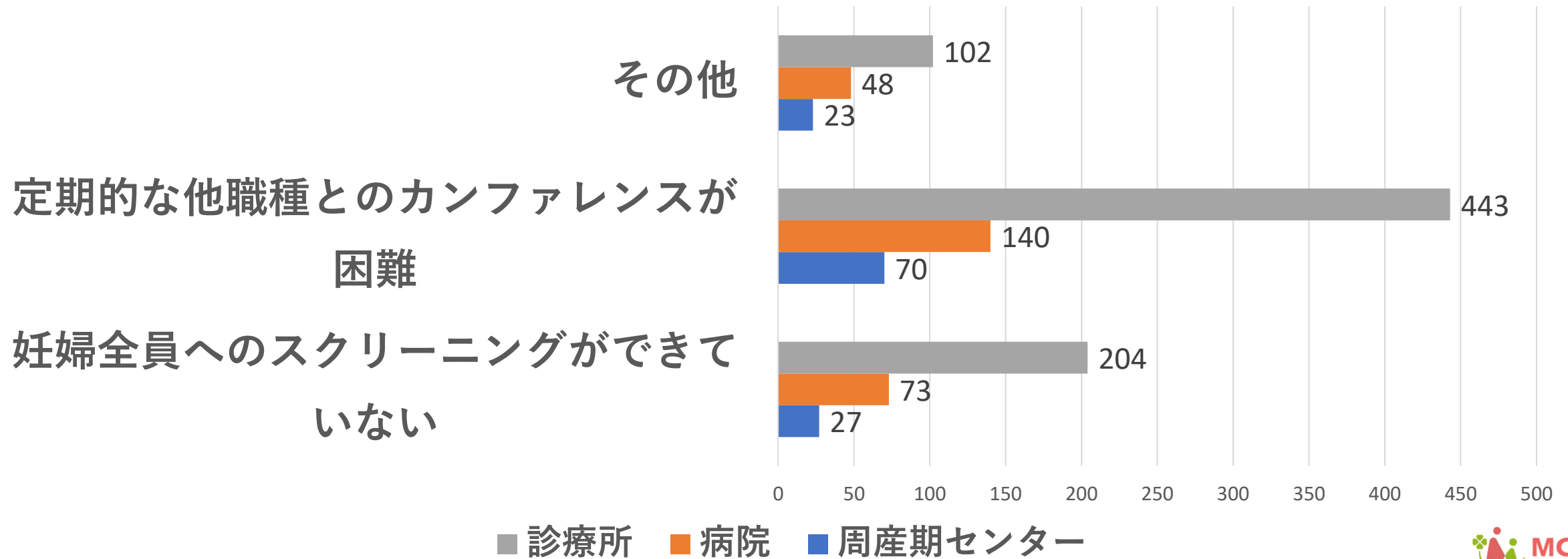




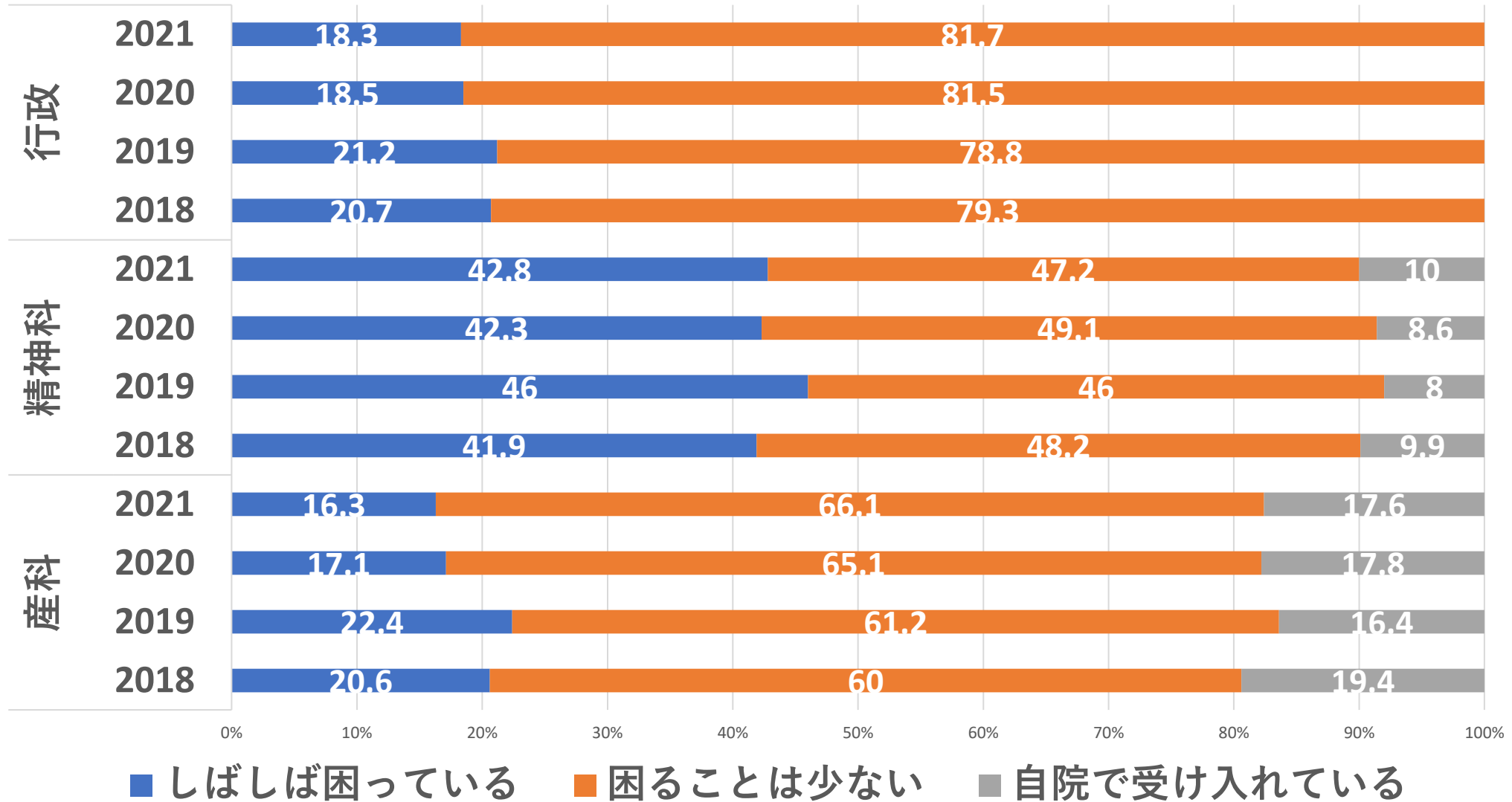
# ハイリスク妊産婦連携指導料を 算定していない理由（複数回答）



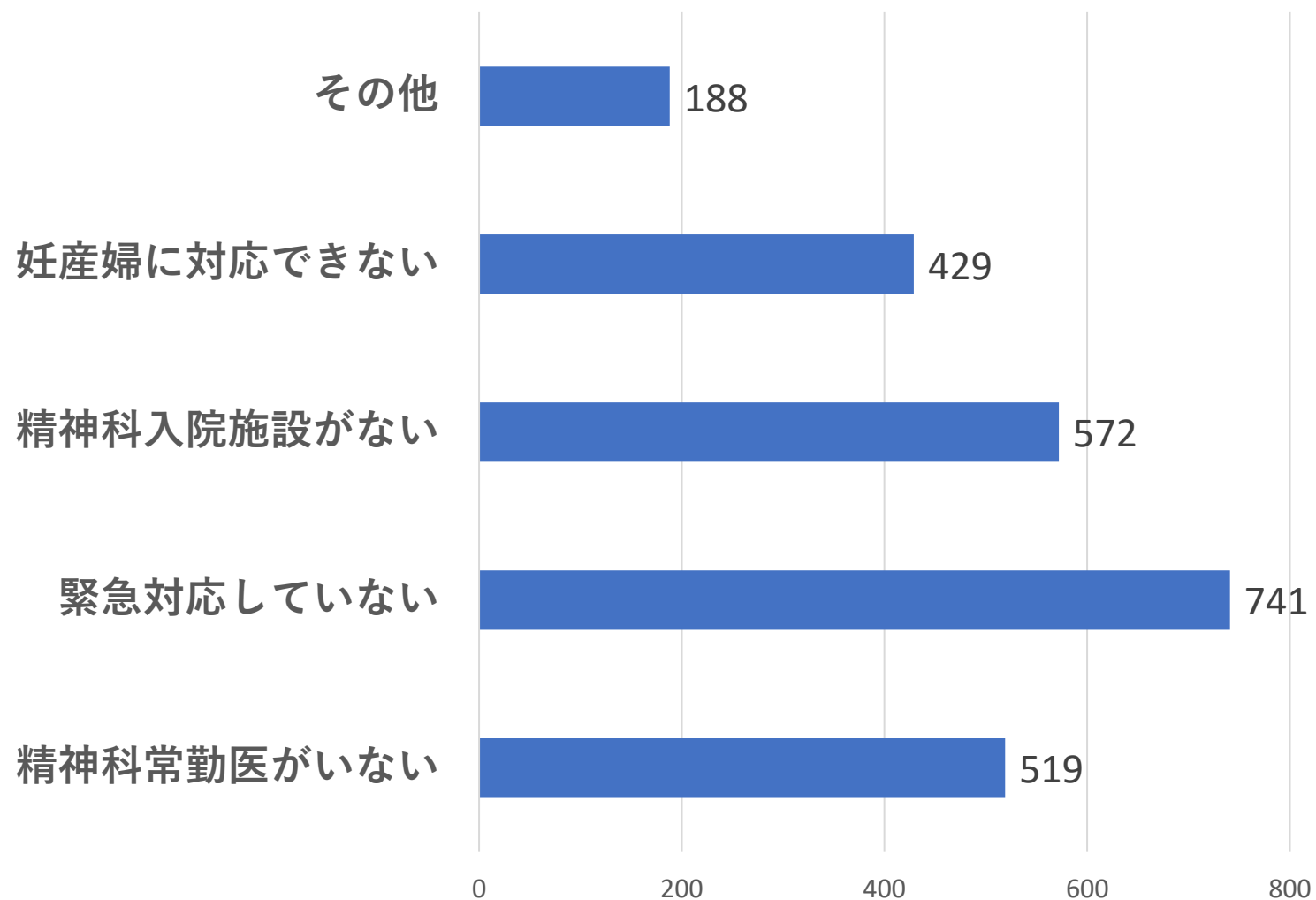
# ハイリスク妊産婦連携指導料を 算定していない理由（複数回答）



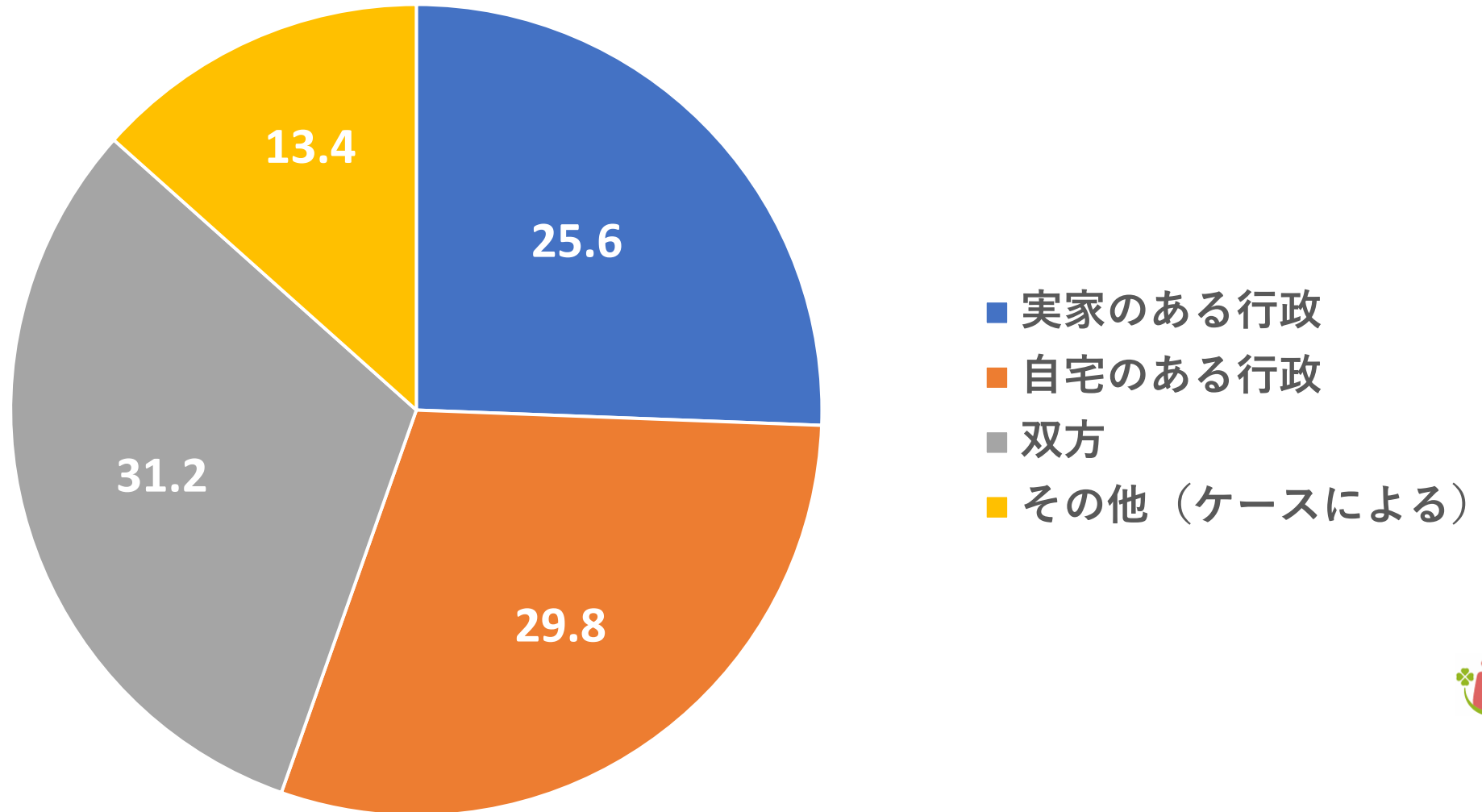
# 要支援妊産婦と地域での医療機関・行政との連携について



## 精神科に紹介する際に困る理由（複数回答）

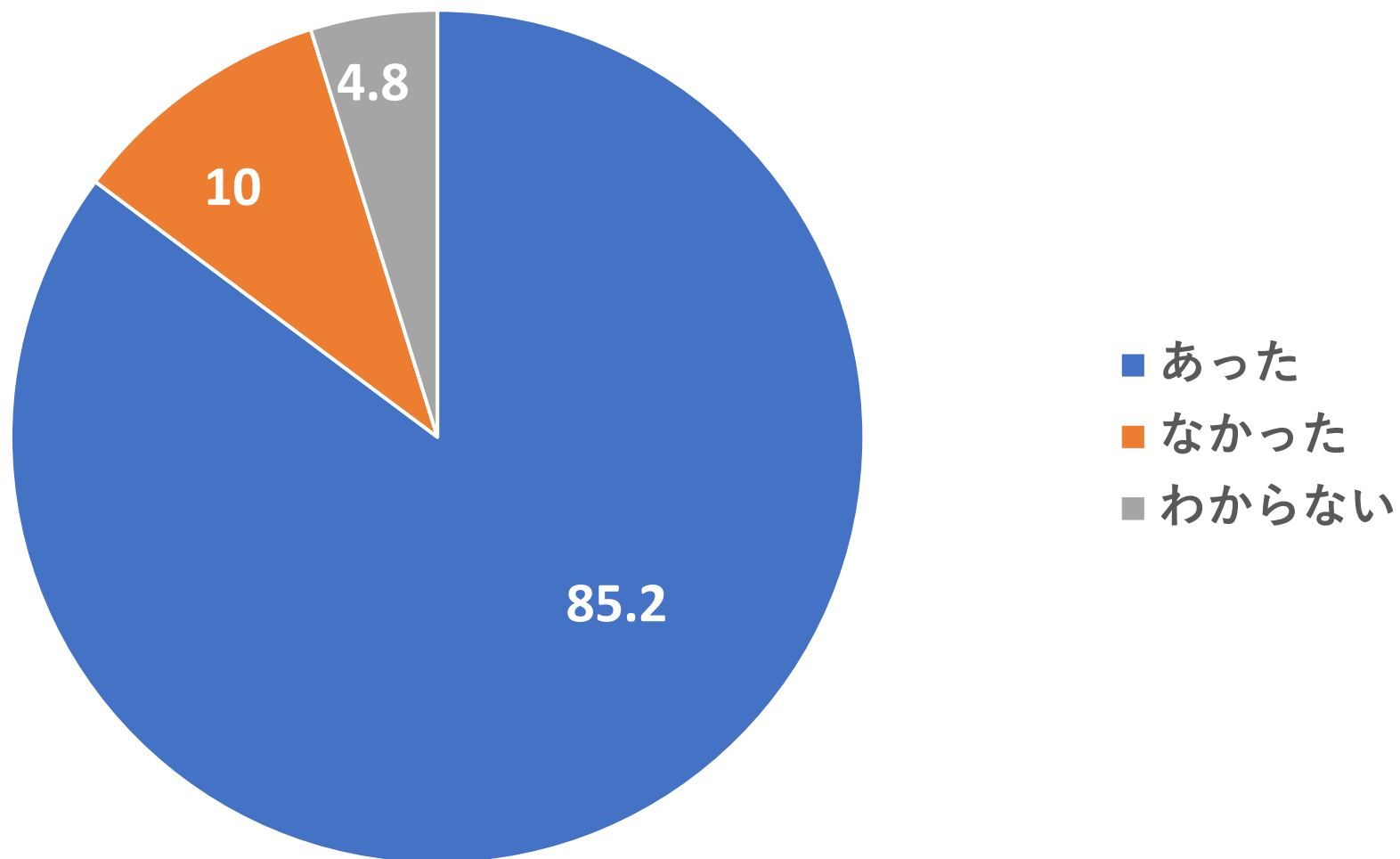


## 里帰り出産の妊産婦を行政に紹介する際の紹介先 n=1451

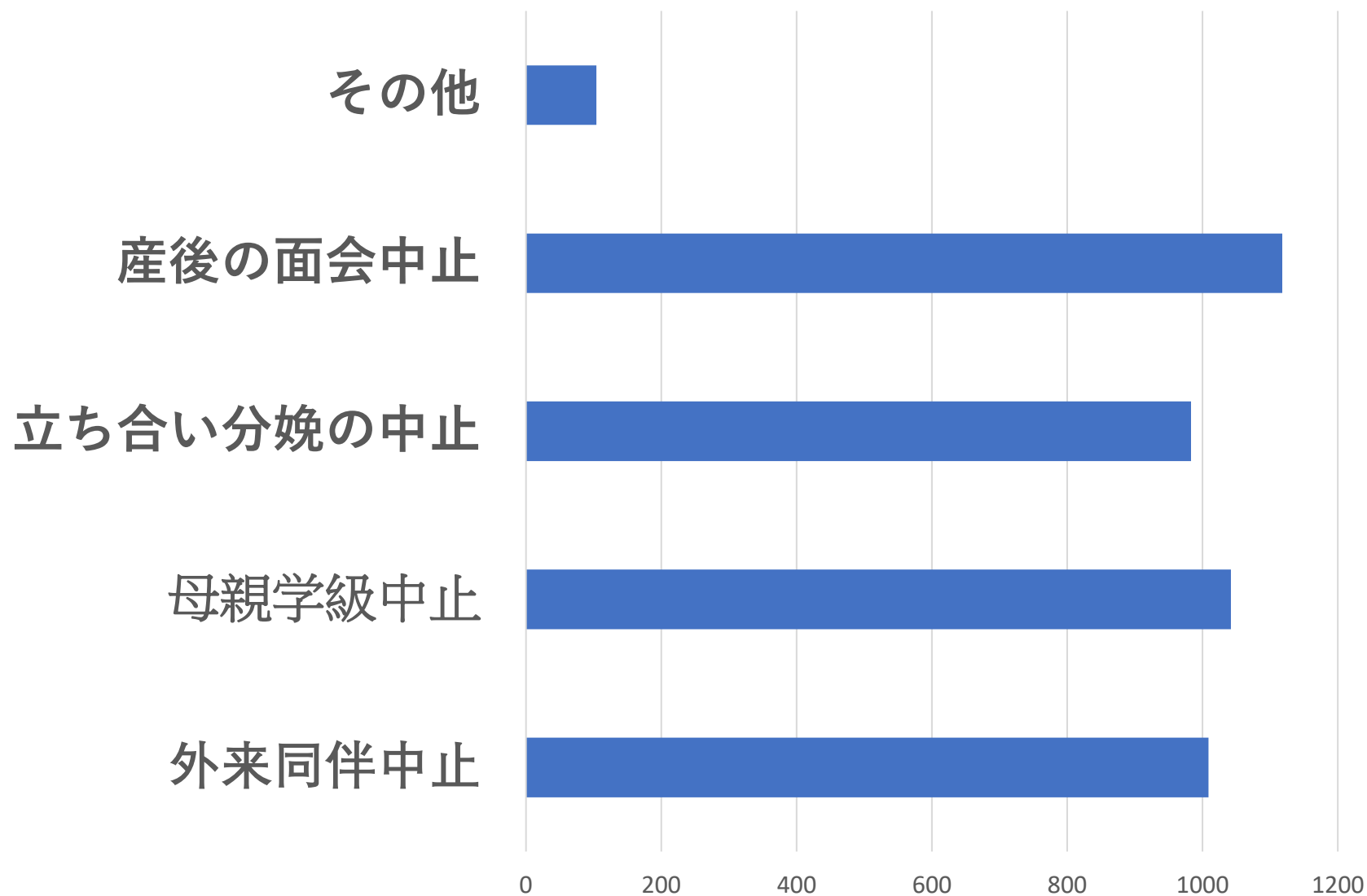


# コロナ禍が妊産婦メンタルヘルス支援に影響

n=1575



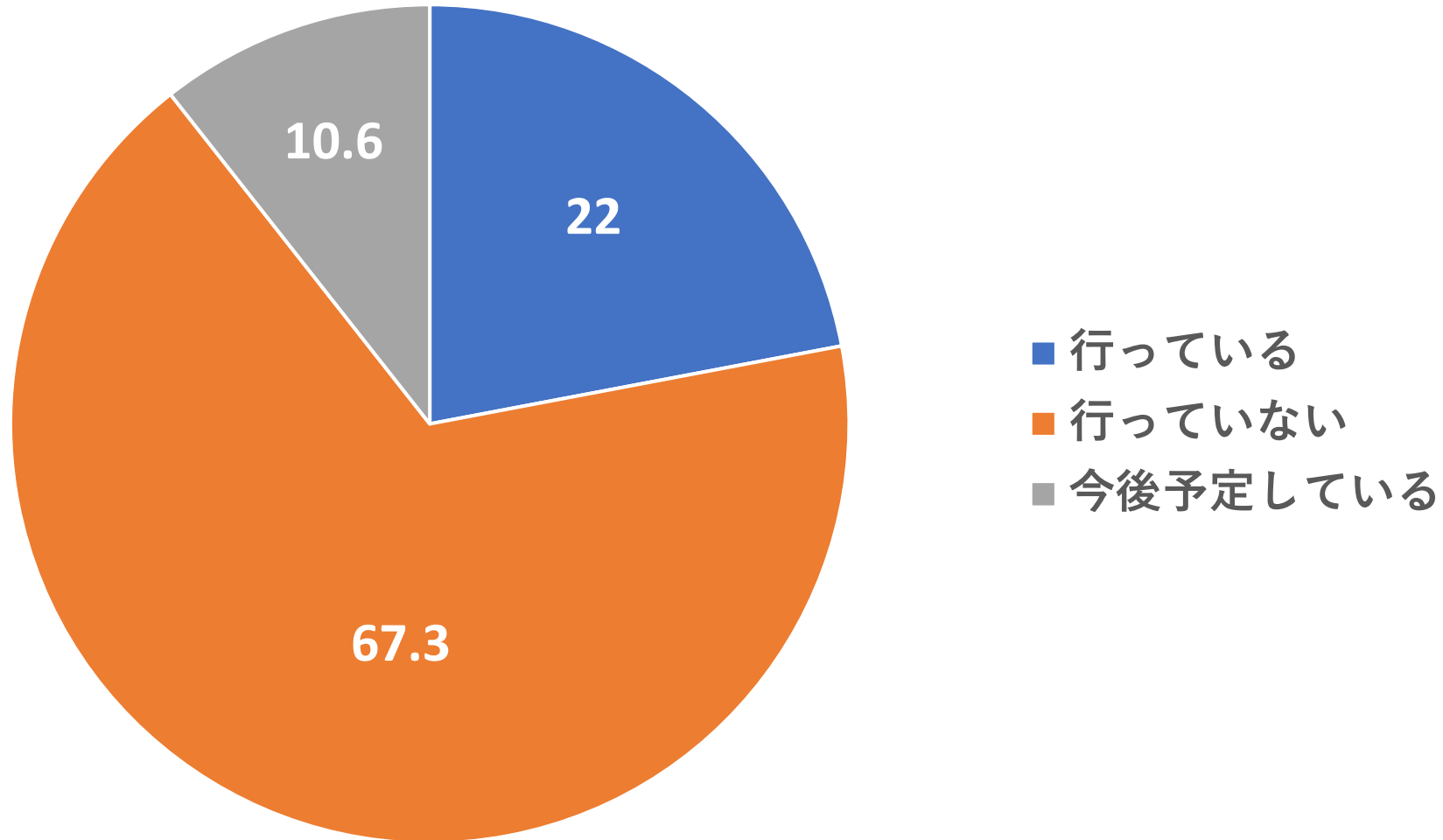
## コロナ禍で中止した妊産婦メンタルヘルス支援活動（複数回答）



産後ケアの中止、  
中止ではなく、  
制限したという  
回答もみられた

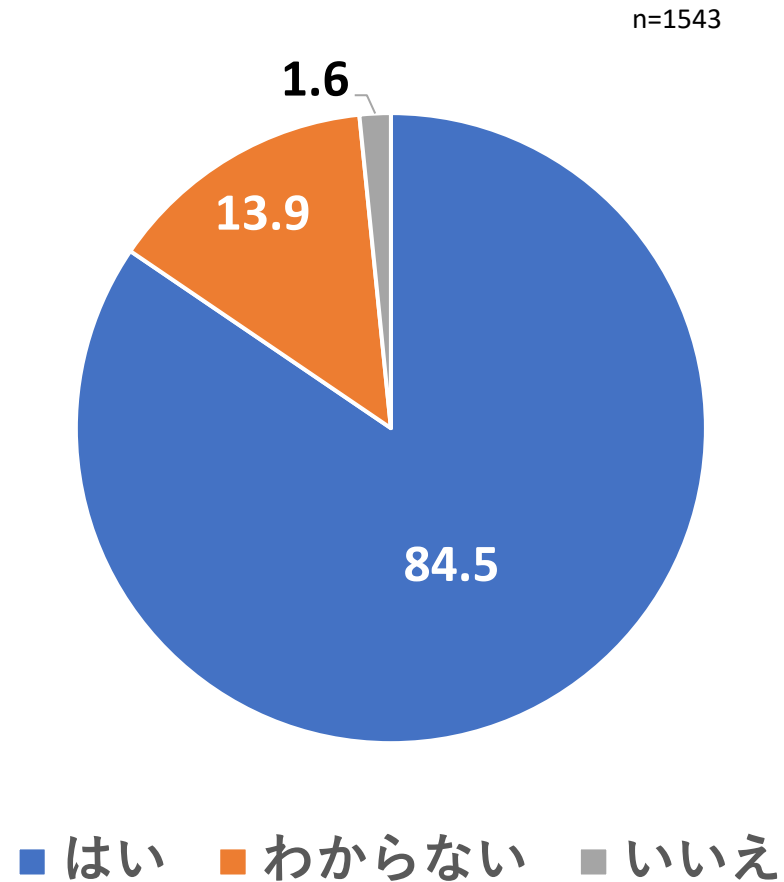
現在、リモートでの母子支援（母親学級や産後のフォローなど）  
を行っていますか？

n=1580

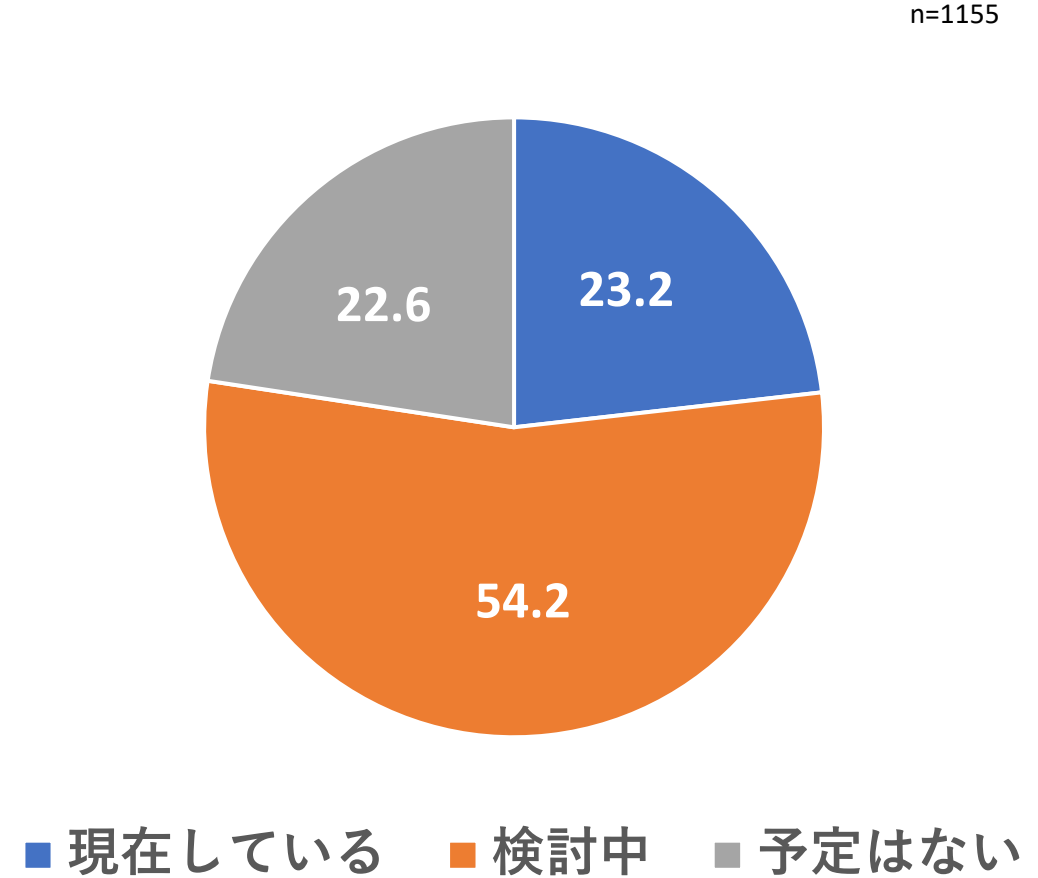




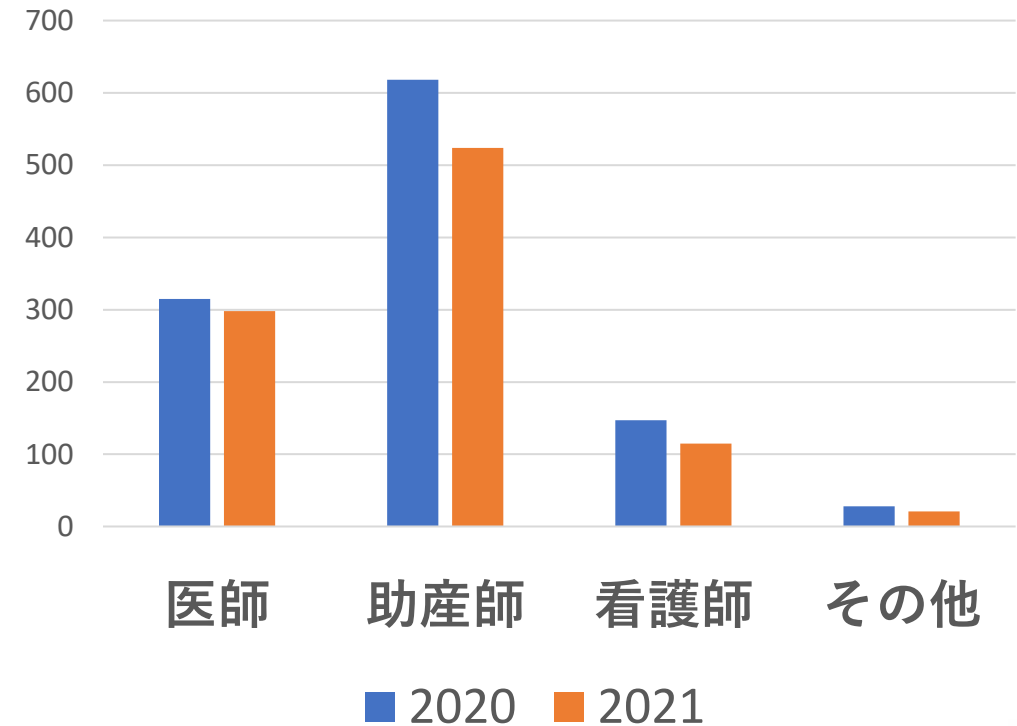
## 母親学級の代替・補助として動画を視聴することは有益と考えるか



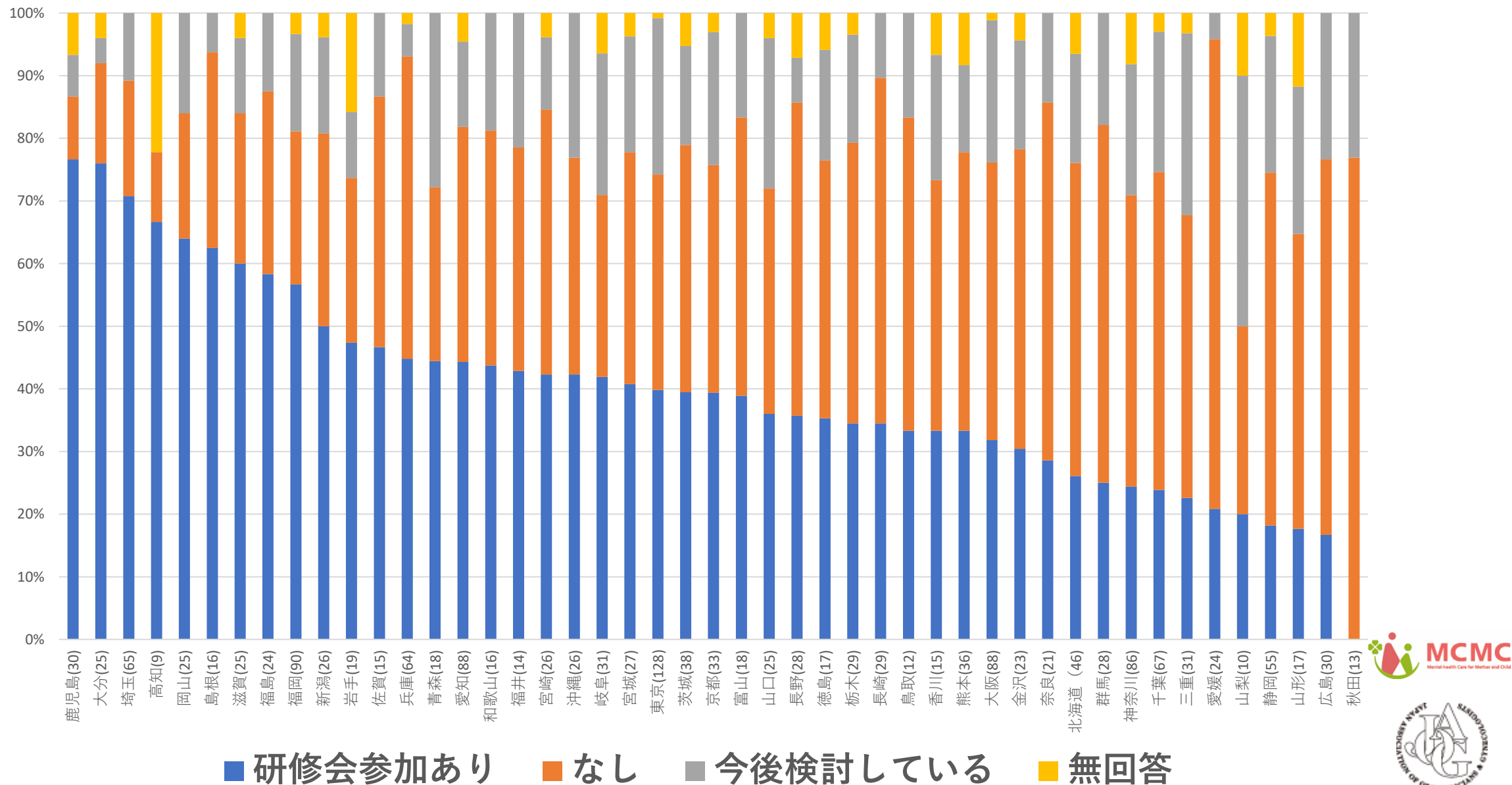
## また、現在行っているか



# 「母と子のメンタルヘルスケア研修会」に参加した方はいるか



# 母と子のメンタルヘルスケア研修会に参加した施設



# まとめ(1)

- 妊娠中から産後1か月のいずれの時期でもメンタルヘルスチェックの実施は進んでおり、特に産後では90%以上の施設でメンタルヘルスチェックが行われていた。方法としては質問票の使用が増加しており、所要時間も長くなる傾向が認められた。
- しかしその一方で、7割程度の施設でメンタルヘルスケアが診療の負担になっていると回答しており、またメンタルヘルスチェックを行っていない施設では「人的余裕がない」ことが最も大きな理由になっていた。今後、メンタルヘルスケアを進めていくためには、マンパワーの問題に対応していく必要があると考えられた。
- 自治体が行う産婦健康診査事業は、この1年ではほとんど拡充は見られなかったが、産婦健診の公的補助がある地域では産婦健診の実施率が高くなっており、産後のメンタルケアのためには産婦健康診査事業の拡充が重要と考えられた。一方、産後ケア事業は産婦健診の公的補助とは無関係に増加しており、今回の調査では約半数の施設が産後ケア事業を行っていた。

## まとめ(2)

- 精神科合併妊娠・特定妊婦の受け入れ状況には変化はなく、ハイリスク 妊産婦連携指導料を算定している施設も増加していなかった。精神科との連携に問題がある傾向にも変化がなく、精神科に対するより一層の働きかけが必要と考えられた。
- コロナ禍が妊産婦への支援活動に影響したと回答した施設は85%に上ったが、リモートでの母子支援を行っている施設は22%にすぎなかった。 長期化するコロナ禍を見据え、動画やリモートを活用した新しい形での 妊産婦支援活動や、オンラインでの母と子のメンタルヘルスケア研修会の開催などを検討していく必要がある。

# 今後の課題

- 妊産婦のメンタルヘルスチェックは徐々に普及してきているが、全体で見るとまだ十分とはいえず、今後さらなる普及のためには、マンパワーや公的補助の問題に取り組んでいく必要がある。
- 精神疾患合併妊産婦や特定妊婦の受け入れについての状況には変化がなく、精神科との連携における困難にも改善傾向は見られなかった。産後うつ病や児童虐待予防のためには、実効力のある対策を考えていく必要がある。
- 産後ケア事業を行っている施設は徐々に増加しているが、改正母子保健法が施行され、産後ケア事業がカバーする範囲が拡大されたことを考慮し、今後の対応を検討していく必要がある。
- コロナ禍は妊産婦支援に大きな影響を与えているが、その対応は十分ではない。動画やリモートを活用した新しい形での妊産婦支援を検討していく必要がある。